

令和元年度 産業文化部の「実行宣言」

作成者 (評価者)	部長	内山 次生
	競輪事業担当理事	奥野 義彦
	農林水産担当理事	竹岡 和也

基本方針と使命

産業文化部は、雇用対策、商工振興、観光、企業誘致連携、交通政策、農林水産の振興、ブランドの推進、競輪事業と市内における産業全般の振興に取り組み、産業政策の活性化により地域経済の発展をめざすとともに、文化と観光を連携させた「地域づくり・まちづくり」を進めていきます。

松阪市が将来にわたって競争力を持ち、活力のある地域として持続的に発展していくために、産業政策を戦略的に推進し、また、市民の豊かな心を育むまちづくりを推進していくために文化の振興を図り、さらには、競輪事業の経常的な黒字化により市の自主財源の確保を図ることを使命とします。

『松阪市総合計画』 との関わり	3 活力ある産業（産業振興）
	4 人と地域の頑張る力（地域づくり）
	5 安全・安心な生活（防犯・防災）
	6 快適な生活（生活基盤の整備）
	7 市民のための市役所（行政経営）

平成30年度の評価

評価基準…S (100%以上)、A (90~99%)、B (70~89%)、C (50~69%)、D (30~49%)、E (29%以下)

宣言①	松阪に“ひとのながれ”と“まちのにぎわい”を創り出します！	評価	A
【評価理由】			
<p>中心市街地活性化複合施設（日野町のカリヨンビル）の管理運営については、市街地の活性化を目的とした自主事業を実施したことにより、目標を上回る駐車場利用がありました。令和2年度から予定している指定管理者制度に向けて、円滑な移行に取り組みます。</p> <p>人口減少対策として南三重地域の16市町で「南三重地域就労対策協議会」を設立しました。若者の地元就職及び定着、Uターン就職の推進に向けて、一体的な若者就労対策を進めていきます。</p> <p>地域公共システム事業では、市中心部の交通空白地域を解消するため、鈴の音バスの新規路線設置の検討を進め、平成31年4月から運行開始することができました。さらに多くの皆様に利用していただけるよう、利用促進に努めます。</p> <p>海上アクセス旅客ターミナルについて、建屋の利活用に関する方針を決定し、解体可能な施設・設備は解体・撤去を完了しました。今後における建屋の利活用について、港湾管理者である三重県とともに前向きに検討を進めていきます。</p>			

【部局長シート】

<p>【対応方針】</p> <p>中心市街地活性化複合施設をより効果的に活用するため、次年度に指定管理者による管理を推し進めること、幸中央線を新設したことによる中心市街地における交通不便地域の解消並びに大型ショッピングセンターの新たな交通結節点を設置したことにより、さらなる“ひとのながれ”と“まちのにぎわい”を創り出します。</p>			
宣言②	選ばれる観光地“松阪”をめざします！	評価	A
<p>【評価理由】</p> <p>観光・レクリエーション入込客数については、平成28年から減少に転じておりましたが、平成30年は、台風による国道の通行止めなど天候により、施設等によっては入込客数の減がありました。全体的には前年と比較して微増となりました。特に松坂城跡周辺の文化・観光施設については、4.8%の増加となりました。</p> <p>また、文化財を活用した観光を推進し、まちなか観光の拠点となる「豪商のまち松阪観光交流センター」の整備を行いました。観光交流センターの運営は、旧長谷川治郎兵衛家他2施設の文化財施設と一体的に運営するため、公募により指定管理者を選定しました。</p>			
<p>【対応方針】</p> <p>豪商のまち松阪観光交流センターを拠点に、文化財施設等と連携し、歴史・文化を活かした「まちなか」観光を推進するとともに、本市の食・自然を今まで以上に効果的なPRを行うことで観光入込客数増加への取組を強化します。</p>			
宣言③	企業誘致連携により地域の雇用確保・活性化をめざします！	評価	A
<p>【評価理由】</p> <p>平成30年度中に企業立地件数として5件、産官学金が連携した取組件数として11件を達成することができました。また、国内外企業の誘致戦略、立地済企業を留め置く誘置戦略、継続的な取組の方向性や立地環境整備の基本方針等を示した「松阪市企業立地戦略」を策定しました。中小企業伴走型支援事業では、公開審査にて選ばれた「山越畜産松阪豚まつぶた」に対して、情報発信や人的ネットワークと資金面の両面から支援し、主に首都圏・関西圏における販路拡大、市内企業や高等学校等との共同開発による新商品の発売などの取り組みにより同社の純利益が前年度比の1.2倍となりました。</p>			
<p>【対応方針】</p> <p>松阪市企業立地戦略に基づき、戦略的に企業誘致活動を展開していきます。中小企業伴走型支援事業では、1年間しっかり支援できる体制を構築し、支援体制の充実を図ります。</p>			
宣言④	松阪ブランドを全国に売り込みます！	評価	S
<p>【評価理由】</p> <p>平成30年度に運用を開始した松阪ブランド認定制度を活用するとともに、地域の優れた特産品を広く発信し、16か所の販路を開拓しました。</p> <p>ふるさと応援寄附金は、返礼品と申込サイトの拡充などにより、前年度比約2.5倍の673,805千円の寄附金につなげました。（目標6億円：実績112%）</p>			
<p>【対応方針】</p> <p>一過性の目標ではないため、引き続きS評価を維持できるよう取組を続けていきます。</p>			
宣言⑤	農業者・漁業者への支援を全力で行います！	評価	A

【部局長シート】

【評価理由】

農業については、地域農業の担い手となる認定農業者数については188経営体、前年度比で9経営体の増となりました。平坦地域においては、農地の集積促進を図る中、ブロックローテーションによる生産調整などに対し支援を行い、農業経営体の活性化につなげました。また、中山間地域では、野生鳥獣による農作物被害を軽減するため、地域住民への防護柵の推進と、猟友会の協力により、有害鳥獣捕獲業務などを実施するとともに、藍、モロヘイヤ、シシトウ及びエゴマなど獣害に強い作物の作付振興を進めました。

畜産業については、肥育農家のコスト負担を軽減するため、昨年度に引き続き兵庫県産素牛導入支援などの補助を行うとともに、特産松阪牛の出荷については、ネットオークション、東京出荷などの交付要件に加え、平成30年度からは市内農家が相対取引する特産松阪牛についても補助対象とし、特産松阪牛の生産振興を図りました。

水産業については、アサリ漁獲量増大のため、漁協が実施する砕石覆砂やかぶせ網、海底耕運に対する事業費補助を行うとともに、平成31年2月に発生が確認されたカイヤドリウミグモの寄生については、県水産研究所など関係機関と連携し、発生状況を定期的に調査する中、今後の対策を検討します。また、水産資源増殖のため、ガザミ、鮎などを放流しました。

【対応方針】

市の基幹産業である一次産業の活性化や松阪ブランドの推進に努めます。また、自然災害・獣害被害などの課題についても速やかに対応できるよう努めます。

宣言⑥	計画的な農業基盤整備により効率的で持続可能な農業経営をめざします。	評価	A
------------	--	-----------	----------

【評価理由】

ほ場整備事業は、水田の高度利用と農業生産性の向上に効果がある事業で、地域農業が抱える構造的な問題を解消するため、事業の推進を行っております。現在2地区で事業が実施されており、新たに小片野北谷地区で、事業計画が実施されるよう推進に努めました。

また、多面的機能支払交付金の活用により、地域共同活動の支援を行い、施設の維持・発揮が図れるよう推進し新たに4組織の加入がありました。

【対応方針】

ほ場整備事業と多面的機能支払交付金事業は、今後の農地保全の観点から必要不可欠であり、事業の必要性を推進し組織が継続して取り組めるよう支援していきます。

宣言⑦	計画的な森林整備と森林資源の活用を図ります！	評価	A
------------	-------------------------------	-----------	----------

【評価理由】

森林整備においては計画的な林道・作業道の整備や利用間伐促進事業への支援等により、素材生産量は49,815m³となり、昨年度対比11.7%の増となりました。また未利用間伐材の搬出については18,705tの搬出量があり、森林資源の有効活用を図ることができました。また、みえ森と緑の県民税を活用した里山の森安全安心対策事業の実施により、災害に強い森林づくりに取り組みました。

林業支援センターでは木材需要の拡大を図る中、個々の製材工場や素材生産業者に製材機械や高性能林業機械の導入や、国の補助メニューの提案・申請などの支援を行いました。また営業活動では、原木を選定し建築用集成材等の原料として、県外の大型製材工場への販売ルートを確立したことや県内外の大手ビルダーや工務店等の情報収集にあたりながら市内製材工場の製品についての利用提案等に積極的に取り組みました。

【部局長シート】

【対応方針】

森林整備については、利用間伐促進事業の支援を更に拡大し、目標達成に努めていきます。素材生産量は増加傾向にあるものの、より一層の増大に向けて林業事業体への提案や、支援を行っていきます。また林業支援センターでは、県内外への営業活動や、松阪産材のPR活動を充実させ、新たな販売ルートの拡充に努めていきます。

宣言⑧	生誕200年を迎えた松浦武四郎の偉業を全国発信するとともに、文化財の保存・活用を推進します！	評価	A
------------	---	-----------	----------

【評価理由】

松浦武四郎生誕200年事業においては、平成30年2月の武四郎まつりオープニングイベントを皮切りに、記念館での取組をはじめ、北海道・帯広市・三重県での特別展、武四郎フォーラムの開催など、積極的なPR活動とメディアへの露出が増えたことにより、北海道をはじめ全国から多くの来訪者があり、松浦武四郎記念館ならびに誕生地への入館者数がいずれも目標値を上回り、武四郎の知名度アップにつながりました。

その結果、令和元年度はNHK全国放送のテレビドラマ化にもつながり、これからもさらに注目を浴びることが期待されます。

松坂城跡保存整備では石垣修理や樹木伐採を行い、殿町武家屋敷生垣においては補助金申請者全員が生垣等の刈り込みを実施し、本殿町・上殿町の武家屋敷の町並みを維持するなど、文化財の保存と景観保持に努め、武家地エリアへの入込客数の増加につながりました。

旧長谷川邸や松阪商人の館においては、令和元年度からの指定管理者制度導入に伴う移行期間として、3月上旬より閉館したため、目標入館者数を下回る結果となりましたが、指定管理への移行をスムーズに行うことができ、今後、より効果的な保存・活用の環境を整えることができました。

【対応方針】

旧長谷川家や旧小津家等の指定管理者に対するモニタリングと協議を通じ、適切な維持管理と魅力的な活用が図られるよう働きかけ、目標入館者数の達成をめざします。

宣言⑨	市の自主財源を確保します！更なる収益の増加を図り一般財源への繰り入れを強化します。	評価	A
------------	--	-----------	----------

【評価理由】

競輪事業の安定的経営、黒字体質の確立に努めた結果、平成30年度も前年度収益の4.9%、1,500万円を一般財源へ繰り入れることができました。また、ミッドナイト競輪を開催し更なる安定的収益の確保に努めました。バンクや場内施設の一般開放を積極的に推進し、地域や市民に親しまれる競輪場をめざしました。

【対応方針】

8年ぶりとなる特別競輪を開催するとともにミッドナイト競輪を1年を通して開催し、更なる収益の増加を図り、一般財源への繰り入れを強化します。

部局マネジメント方針

来庁者や職員間で明るく元気なあいさつを交わし、コミュニケーションを図ります。	評価	A
部内における情報共有を密にするために、職場内、職場間のミーティングを実施します。	評価	A
関係団体と目的達成への情報共有の強化を図ります。	評価	A
市ホームページやSNS等を活用し積極的な情報発信に努めます。	評価	A

【部局長シート】

ノ一残業デーにおける定時退庁の徹底と、時間外勤務時間数の前年度対比減をめざします。							評価	A	
『松阪市総合計画』関係施策の進捗度									
関係 施策 1	施策番号	施策名							
	3 - ①	農業の振興							
	指標 ①	評価指標	認定農業者数						
		目標/実績	平成30年度					令和元年度	
			目標	187経営体	実績	188経営体	評価	S	目標
	対応方針	地域農業の担い手となる認定農業者の確保について、規模拡大等意欲ある農業者に人・農地プランの推進や営農組合等の会合、また、関係機関からの情報提供を通じてアプローチを行い確保し、各種制度を活用し、支援、育成を図ります。							
	指標 ②	評価指標	人・農地プラン作成数(平坦地のみ)						
		目標/実績	平成30年度					令和元年度	
			目標	59集落	実績	55集落	評価	A	目標
	対応方針	農地中間管理事業等により、ほ場整備の実施や営農組合の設立等を目指す集落を中心に関係部署、機関とともに話し合いの機会を通じて積極的に参画し、「今後の地域農業のあり方」の目安となる人・農地プランの作成を進めます。							
指標 ③	評価指標	鳥獣による農作物被害額							
	目標/実績	平成30年度					令和元年度		
		目標	11,584千円	実績	12,849千円	評価	A	目標	10,903千円
対応方針	目標達成に向け、引き続き獣害被害対策を進め、農作物被害の軽減に努めます。								
指標 ④	評価指標	茶防霜ファン改修基数							
	目標/実績	平成30年度					令和元年度		
		目標	達成済み	実績	-	評価	-	目標	70基
対応方針	平成29年度にて目標達成済み（平成28年度12基、繰越51基、平成29年度6基計69基）です。今後も状況把握に努め、必要があれば改修等検討していきます。								
関係 施策 2	施策番号	施策名							
	3 - ②	松阪牛の振興							
	指標 ①	評価指標	松阪肉牛共進会の出品頭数						
		目標/実績	平成30年度					令和元年度	
			目標	50頭	実績	49頭	評価	A	目標
	対応方針	目標は達成しているため、引き続き松阪肉牛共進会を開催するなど特産松阪牛の名声保持に努めます。							
	指標 ②	評価指標	特産松阪牛の出荷頭数割合						
		目標/実績	平成30年度					令和元年度	
			目標	4.3%	実績	3.4%	評価	B	目標
	対応方針	目標達成に向け、引き続き特産松阪牛の生産振興を図り、肥育農家の経営安定化に努めます。							

【部局長シート】

関係施策3	指標③	評価指標	特産松阪牛の海外輸出頭数							
		目標/実績	平成30年度						令和元年度	
			目標	10頭	実績	0頭	評価	E	目標	10頭
	対応方針	目標設定をより適切な指標へ見直しを図ります。								
	施策番号	3 - ③ 林業の振興								
	指標①	評価指標	林道(トロセ線)の延長(累計)							
		目標/実績	平成30年度						令和元年度	
			目標	642m	実績	407.4m	評価	C	目標	1,010m
	対応方針	国庫補助事業であることから、目標達成に向けさらに県との協議を進め、施工延長の確保に努めていきます。								
	指標②	評価指標	木材搬出用作業路の延長(累計)							
目標/実績		平成30年度						令和元年度		
		目標	36,000m	実績	33,907m	評価	A	目標	45,000m	
対応方針	目標達成に向け、松阪飯南森林組合との連携を深め、施工延長の確保に努めていきます。									
指標③	評価指標	間伐による森林整備面積(累計)								
	目標/実績	平成30年度						令和元年度		
		目標	3,190ha	実績	2,556ha	評価	B	目標	3,991ha	
対応方針	目標達成に向け、林業事業者への支援を引き続き行っていきます。									
指標④	評価指標	未利用間伐材の木質バイオマス活用量								
	目標/実績	平成30年度						令和元年度		
		目標	18,000t	実績	18,705t	評価	S	目標	21,000t	
対応方針	目標は達成しているため、今後もさらに活用量の増加に努めます。									
指標⑤	評価指標	主伐による木材生産量								
	目標/実績	平成30年度						令和元年度		
		目標	29,000m ³	実績	24,140m ³	評価	B	目標	31,000m ³	
対応方針	目標達成に向け、林業事業者との情報交換を密にし生産量の増加に努めます。									
関係施策4	施策番号	3 - ④ 水産業の振興								
	指標①	評価指標	アサリ漁獲量							
		目標/実績	平成30年度						令和元年度	
			目標	100t	実績	6t	評価	E	目標	300t
	対応方針	目標設定が適切でなかったため、より適切な指標の見直しを図ります。								
	指標②	評価指標	アオサ漁獲量							
		目標/実績	平成30年度						令和元年度	
			目標	150t	実績	238t	評価	S	目標	150t
	対応方針	目標は達成しているため、今後もさらに漁獲高の増加に努めます。								

【部局長シート】

関係 施策 5	施策番号		施策名							
	3 - ⑤		商工業の振興							
	指標 ①	評価指標	新規創業者・第二創業者相談件数							
		目標/実績	平成30年度					令和元年度		
			目標	90件	実績	47件	評価	C	目標	100件
		対応方針	目標達成に向け、引き続き創業機運を高めるよう、各支援事業の周知に努めます。							
関係 施策 6	指標 ②	評価指標	中小企業・小規模事業者の相談件数							
		目標/実績	平成30年度					令和元年度		
			目標	500件	実績	638件	評価	S	目標	500件
		対応方針	目標は達成しているため、今後はより事業者のニーズにあった支援に努めます。							
関係 施策 7	施策番号		施策名							
	3 - ⑥		企業誘致・連携の推進							
	指標 ①	評価指標	企業立地件数（累計）							
		目標/実績	平成30年度					令和元年度		
			目標	12件	実績	12件	評価	S	目標	12件
		対応方針	松阪市企業立地戦略に基づき、戦略的に企業立地活動を展開していきます。							
関係 施策 8	指標 ②	評価指標	産学官金が連携した取組件数（累計）							
		目標/実績	平成30年度					令和元年度		
			目標	20件	実績	29件	評価	S	目標	20件
		対応方針	県及び市の産業支援センターと連携するとともに、中小企業ハンズオン支援事業を通じて、企業連携支援に取り組みます。							
関係 施策 7	施策番号		施策名							
	3 - ⑦		観光・交流の推進							
	指標 ①	評価指標	観光入込客数							
		目標/実績	平成30年度					令和元年度		
		目標	293万人	実績	266万人	評価	A	目標	300万人	
	対応方針	効果的な観光PRに努めることで観光誘客を推進します。								
関係 施策 8	施策番号		施策名							
	3 - ⑧		地域ブランドの推進							
	指標 ①	評価指標	ふるさと応援寄付金の額							
		目標/実績	平成30年度					令和元年度		
		目標	6億円	実績	6億7,380万円	評価	S	目標	10億円	
	対応方針	一過性の目標ではないため、引き続きS評価を維持できるように取組を続けていきます。								

【部局長シート】

関係 施策 9	施策番号		施策名							
	3 - ⑨		雇用・勤労者福祉の充実							
	指標 ①	評価指標	就労率							
		目標/実績	平成30年度						令和元年度	
			目標	57.10%	実績	55.70%	評価	D	目標	57.10%
	対応方針	目標設定と算出方法が適切ではなかったため、より適切な指標へ見直しを図ります。								
	指標 ②	評価指標	障がい者雇用率							
		目標/実績	平成30年度						令和元年度	
			目標	2.00%	実績	1.76%	評価	C	目標	2.00%
	対応方針	目標達成に向け、市長による事業所訪問など粘り強く啓発活動に努めます（現在は法定雇用率が2.20%に引き上げられています。）。								
指標 ③	評価指標	市の取組により増えた就労者数								
	目標/実績	平成30年度						令和元年度		
		目標	110人	実績	162人	評価	S	目標	120人	
対応方針	目標は達成していますが、ひとりでも多くの就労が実現するよう、引き続き取組を強化します。									
関係 施策 10	施策番号		施策名							
	4 - ③		文化の振興							
	指標 ①	評価指標	旧長谷川邸入場者数							
		目標/実績	平成30年度						令和元年度	
			目標	20,000人	実績	12,663人	評価	C	目標	2万人
	対応方針	指定管理者に対する適切なモニタリングと協議を通じて取り組みます。								
	指標 ②	評価指標	文化センター自主事業入場者率							
		目標/実績	平成30年度						令和元年度	
			目標	100%	実績	99%	評価	A	目標	100%
	対応方針	目標はほぼ達成していることから、引き続き目標値継続に努めながら、さらに適正な評価指標についても検討します。								
関係 施策 11	施策番号		施策名							
	5 - ②		消費者対策の充実							
	指標 ①	評価指標	消費生活に関する出前講座参加者数							
		目標/実績	平成30年度						令和元年度	
			目標	800人	実績	358人	評価	D	目標	1,000人
	対応方針	目標達成に向け、市民や関係団体に対し出前講座開催への働きかけをより一層強化します。								
	指標 ②	評価指標	消費生活相談窓口の認知度							
		目標/実績	平成30年度						令和元年度	
			目標	45.00%	実績	48.00%	評価	S	目標	50.0%
	対応方針	さらなる認知度の向上をめざし、効果的な周知に努めます。								

【部局長シート】

関係 施策 1 2	施策番号		施策名						
	6 - ③		地域公共交通の充実						
	指標 ①	評価指標	コミュニティバス年間利用者数						
		目標/実績	平成30年度					令和元年度	
			目標	187,000人	実績	174,742人	評価	A	目標
	対応方針		目標達成に向け、引き続き利用促進の取組を進めます。						
	指標 ②	評価指標	公共交通の整備に対する市民満足度						
		目標/実績	平成30年度					令和元年度	
			目標	-	実績	-	評価	-	目標
	対応方針		設定した目標に対する評価の実施が困難なため、指標の見直しを図ります。						



令和元年度 「実行宣言」	
宣言①	松阪に“ひとのながれ”と“まちのにぎわい”を創り出します！
宣言②	選ばれる観光地“松阪”をめざします！
宣言③	企業誘致連携により地域の雇用確保・活性化をめざします！
宣言④	全国の松阪ファンを増やします！
宣言⑤	農業者・漁業者への支援を全力で行います！
宣言⑥	農業基盤整備に取り組み、優良農地の保全に努めます。
宣言⑦	計画的な森林整備と森林資源の活用を図ります！
宣言⑧	市美術展第60回記念事業を充実させるとともに、文化財の保存・活用を推進します！
宣言⑨	市の自主財源を確保します！更なる収益の増加を図り一般財源への繰り入れを強化します。
部局マネジメント方針	
来庁者や職員間で明るくあいさつを交わし、コミュニケーションを図ります。	
部内における情報共有を密にするために、職場内、職場間のミーティングを実施します。	
関係団体と目的達成への情報共有の強化を図ります。	
市ホームページやSNS等を活用し積極的な情報発信に努めます。	
ノー残業デーにおける定時退庁の徹底と、時間外勤務時間数の前年度対比減をめざします。	

【課長シート】

組織名	商工政策課		作成者（評価者）	課長 松本 健
関係する 「実行宣言」	平成30年度	松阪に“ひとのながれ”と“まちのにぎわい”を創り出します！		
	令和元年度	松阪に“ひとのながれ”と“まちのにぎわい”を創り出します！		
関係する『総合計画』施策	3－⑤ 商工業の振興			
	3－⑨ 雇用・勤労者福祉の充実			
	5－② 消費者対策の充実			
	6－③ 地域公共交通の充実			
課の基本方針と使命				
<p>商工政策課では「人口減少対策」として、若い世代の人口流出に歯止めをかけ、市民のみなさまが安全・安心で快適な生活が実現できる基盤を築くため、商工業環境の充実、創業支援、中小企業・小規模事業者の事業力向上支援、魅力ある就労環境の整備や雇用機会の創出と安定ならびに勤労者福祉の向上、安心安全な消費生活環境の整備、利便性の高い地域公共交通の維持・拡充に取り組むことにより、“ひとのながれ”と“まちのにぎわい”を創り出していくものです。</p> <p>また、今年度はプレミアム付商品券事業の円滑な推進に取り組みます。</p>				

平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2年目になる産業支援センターでは、3月末現在で市内事業者188事業所からの会員登録があり、情報発信を実施することができ、また638件の相談・支援をすることができました。 ・ 中心市街地活性化複合施設の管理運営については、市街地の活性化を目的とした自主事業を実施したことにより、目標を上回る駐車場利用がありました。 ・ ハローワーク松阪「就労の広場（求職者相談コーナー）」では、障がい者・子育て世代・高齢者をはじめ1,043件の職業相談・就労支援をすることができました。 ・ 南三重地域の16市町が一体的に若者就労対策に取り組むため「南三重地域就労対策協議会」を設立しました。 ・ 地域公共システム事業では、市中心部の交通空白地域を解消するため、鈴の音バスの新規路線設置の検討を進め、平成31年4月から運行開始することができました。 ・ 飯南コミュニティバス購入事業では、劣化・老朽化が著しく進行していた車両（15人乗り）を、小さいサイズの10人乗りの車両に更新し、より安全で円滑な運行に寄与するとともに、利用者が快適に利用できるようになりました。 ・ 海上アクセス旅客ターミナルについて、建屋の利活用に関する方針を決定し、解体可能な施設・設備は解体・撤去を完了しました。

【課長シート】

【達成できなかったこと】

- ・まちなか開業塾の参加者が目標値を大きく下回ったのは、豪商のまち起業家支援事業において同じような内容の創業セミナーを開催したことが原因であると思われ、次年度は創業セミナーに集約します。
- ・ものづくり技能者育成支援事業の高校生を対象とした「松阪の匠発見ツアー」では高校総体の開催により他の高校イベントが例年とは違う時期に開催されたこと、また「ものづくり技能者情報交換会」でも開催時期による参加者の減と思われるため、次年度は開催時期を考慮します。
- ・潜在保育士復職・就職支援研修への参加者数の減については、全業種的な人材不足から保育士有資格者が製造業等へ流出していることによるものであったと分析しています。
- ・消費生活関連事業費における出前講座の開催回数については、消費者トラブルの被害に遭いやすい高齢者を中心に積極的な開催に努めます。
- ・海上アクセス旅客ターミナルの建屋は残存していますが、今後の利活用について港湾管理者である三重県とともに前向きに検討を進めていきます。

【商工政策課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度				令和元年度							
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針		
1	勤労者総合福祉推進事業費補助金	一般	3-⑨	28,000	/	補助団体登録会員数の維持		→ 現状維持	28,000	/	補助団体登録会員数の維持		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						±0人	+77人				S	±0人			
2	勤労青少年激励大会補助金	一般	3-⑨	200	/	大会参加者数		▶ 統合	-	/	※労働一般経費へ統合		/		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						120人	116人				A	-		-	-
3	勤労者地域づくり活性化事業費補助金	一般	3-⑨	470	/	行事等参加者数の維持		→ 現状維持	1,000	/	行事等参加者数の維持		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						±0人	+3,000人				S	±0人			
4	労働者福祉推進事業費補助金	一般	3-⑨	1,400	/	行事等参加者数の維持		— 終了	-	/	-		/		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						±0人	+3,000人				S	-		-	-
5	勤労者生活資金貸付金	一般	3-⑨	8,000	/	協調融資枠の活用率		→ 現状維持	8,000	/	協調融資枠の活用率		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						100%	84.70%				B	100%			
6	高齢者就業機会確保事業費補助金	一般	3-⑨	10,880	/	補助団体登録会員数の維持		→ 現状維持	10,880	/	補助団体登録会員数の維持		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						±0人	+19人				S	±0人			
7	障がい者雇用促進事業費	一般	3-⑨	467	/	障がい者雇用・就労促進フォーラム参加者数		→ 現状維持	414	/	障がい者雇用・就労促進フォーラム参加者数		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						100人	80人				B	100人			
8	潜在専門職トレーニングプロジェクト事業費	一般	3-⑨	183	/	1職種当たりの支援プログラム参加者数		— 終了	-	/	-		/		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						10人	5人				C	-		-	-
9	労働一般経費	一般	3-⑨	2,980	/	職業相談員による職業相談件数		→ 現状維持	3,217	/	職業相談員による職業相談件数		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						600件	1,043件				S	840件			

【商工政策課】 事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度				令和元年度							
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針
10	ワークセンター松阪管理運営事業費	一般	3-⑨	40,679	/	ワークセンター松阪利用者数			→ 現状維持	40,244	/	ワークセンター松阪利用者数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						12万人	110,178人	A				10万人			
11	ワークセンター松阪施設整備事業費	一般	3-⑨	-	/	-			… 定期	22,600	/	ワークセンター松阪利用者数			… 定期
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						-	-	-				10万人			
12	企業内人権啓発事業費	一般	3-⑨	123	/	事業所に対する人権啓発実施率（雇用保険被保険者数30人以上の事業所）			→ 現状維持	125	/	事業所に対する人権啓発実施率（雇用保険被保険者数30人以上の事業所）			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						100%	100%	S				100%			
13	消費生活関連事業費	一般	5-②	5,541	/	消費生活出前講座開催回数			→ 現状維持	5,648	/	消費生活出前講座開催回数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						24回	15回	C				24回			
14	商工一般経費	一般	3-⑨	848	/	部局長の実行宣言に掲げる商工政策課の宣言に対する評価			→ 現状維持	697	/	部局長の実行宣言に掲げる商工政策課の宣言に対する評価			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						A評価	A評価	A				A評価			
15	商店街交通量調査事業費	一般	3-⑤	437	/	調査結果の提供件数			→ 現状維持	453	/	調査結果の提供件数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						14件	12件	B				14件以上			
16	小規模事業資金保証料補給金	一般	3-⑤	6,050	/	周知する媒体数			→ 現状維持	6,050	/	周知する媒体数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						3媒体	4媒体	S				3媒体以上			
17	松阪市中心商店街活性化促進協議会補助金	一般	3-⑤	450	/	商店街と連携する団体等の増加			→ 現状維持	450	/	商店街と連携する団体等の増加			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						2件	2件	S				1件			
18	商店街活性化総合事業費補助金	一般	3-⑤	9,110	/	イベント等による来街者数の増加率(対前年度比)			↘ 縮小	8,240	/	イベント等による来街者数の増加率(対前年度比)			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						1%	3.50%	S				1%			

【商工政策課】 事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度					令和元年度						
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針
19	商工団体補助金	一般	3-⑤	27,700	/	会員数の維持			→ 現状維持	27,700	/	会員数の維持			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						3,455事業所	3,458事業所	S				±0事業所			
20	ものづくり技能者育成支援事業費	一般	3-⑤	110	/	参加定員に対する参加率			→ 現状維持	111	/	参加定員に対する参加率			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						100%	50%	C				100%			
21	まちなか開業塾開催事業費	一般	3-⑤	223	/	開業塾、フォローアップ研修への参加者数			— 終了	-	/	-			/
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						50人	12人	E				-	-	-	
22	豪商のまち店舗改装支援事業費	一般	3-⑤	5,050	/	補助申請件数			→ 現状維持	5,050	/	補助申請件数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						25件	15件	C				25件			
23	創業・再挑戦アシスト資金保証料補給金	一般	3-⑤	1,905	/	創業・再挑戦アシスト資金融資制度利用件数			→ 現状維持	2,497	/	創業・再挑戦アシスト資金融資制度利用件数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						30件	45件	S				30件			
24	豪商のまち松阪起業家支援事業費	一般	3-⑤	4,200	/	支援件数			→ 現状維持	4,200	/	支援件数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						300件	255件	B				300件			
25	産業支援センター運営事業費	一般	3-⑤	14,893	/	相談件数			→ 現状維持	18,921	/	相談件数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						500件	638件	S				500件			
26	カリヨンビル購入事業費	一般	3-⑤	168,913	/	カリヨンビルの円滑な購入			— 終了	-	/	-			/
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						1件	1件	S				-	-	-	
27	指定管理者選定委員会事業費	一般	3-⑤	-	/	審査選定委員会 開催回数			*** 定期	84	/	審査選定委員会 開催回数			*** 定期
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
												年2回			

【商工政策課】 事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度					令和元年度												
				予算額 (千円)	決算額 (千円)	活動指標			方針	予算額 (千円)	決算額 (千円)	活動指標			方針						
28	商工振興一般経費	一般	3-⑤	847	/	部局長の実行宣言に掲げる商工政策課の宣言に対する評価			→ 現状維持	818	/	部局長の実行宣言に掲げる商工政策課の宣言に対する評価			→ 現状維持						
						目標	実績	評価				目標	実績	評価							
						A評価	A評価	A				A評価									
29	中心市街地活性化複合施設管理運営事業費	一般	3-⑤	補正	/	カリヨンビル有料駐車台数			→ 現状維持	22,322	/	カリヨンビル有料駐車台数			→ 現状維持						
						目標	実績	評価				目標	実績	評価							
						年31,000台	年32,558台	S				年31,000台									
30	プレミアム付商品券発行事業費	一般	-	補正	/	商品券の発売日			→ 現状維持	253,201	/	商品券の発売日			— 終了						
						目標	実績	評価				目標	実績	評価							
						10月1日	-	-				10月1日									
31	産業振興センター管理運営事業費	一般	3-⑤	21,557	/	年間利用率			→ 現状維持	16,520	/	年間利用率			→ 現状維持						
						目標	実績	評価				目標	実績	評価							
						35%	38.70%	S				35%									
32	産業振興センター施設整備事業費	一般	3-⑤	2,344	/	①本館年間利用率			… 定期	26,450	/	年間利用率			… 定期						
						②別館年間利用率						目標				実績			評価		
						①40%	①40.8%	S				35%									
33	地域公共交通システム事業費	一般	6-③	147,120	/	コミュニティバス年間利用者数			↗ 拡大	162,341	/	住民1人あたり公共交通年間利用回数			→ 現状維持						
						目標	実績	評価				目標	実績	評価							
						187,000人	174,742人	A				8回									
34	飯南コミュニティバス購入事業費	一般	6-③	3,650	/	コミュニティバス用車両購入台数			— 終了	-	/	-			/						
						目標	実績	評価				目標	実績	評価							
						1台	1台	S				-	-	-							
35	伊勢鉄道基盤強化等対策事業負担金	一般	6-③	14,467	/	伊勢鉄道経営改善会議への参加			— 終了	-	/	-			/						
						目標	実績	評価				目標	実績	評価							
						2回	2回	S				-	-	-							

【商工政策課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度				令和元年度							
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針		
36	コミュニティ交通運行事業補助金	一般	6-③	/	/	活動指標		/	500	/	新規協議団体数		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
												1団体			
37	海上アクセス旅客ターミナル管理事業費	一般	6-③	312	/	活動指標		→ 現状維持	780	/	活動指標		— 終了		
						ターミナル解体作業の進捗					ターミナル財産処分				
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
			100%	80%	B		1棟								

【商工政策課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度				令和元年度							
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針		
(1)	セーフティネット保証制度の認定事務		3-⑤			迅速な認定		→ 現状維持			迅速な認定		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						3日以内	3日以内				S	3日以内			

【課長シート】

組織名	観光交流課	作成者（評価者）	課長 近田 弘之
関係する「実行宣言」	平成30年度	選ばれる観光地“松阪”をめざします！	
	令和元年度	選ばれる観光地“松阪”をめざします！	
関係する『総合計画』施策	3-⑦ 観光・交流の振興		
課の基本方針と使命			
<p>観光交流課は、松阪市の魅力を国内だけでなく海外へと発信し、観光誘客の拡大に取り組むとともに、受け入れ環境の整備を行い、国内外の都市間でのヒト・モノ・情報の交流促進を推進しています。</p> <p>特に、本年度にまちなか観光交流の拠点としてオープンした「豪商のまち松阪観光交流センター」を核として、周辺の文化財施設や地域の観光事業者との連動性を高めることで、観光客の周遊性・滞在性を高め、地域経済の活性化をめざしていきます。</p> <p>また、松阪市とゆかりを持つ地域に関しては、交流を民間主体へと深化させることで、実際のヒト・モノ・情報の交流をこれまで以上に促進し、双方の地域の経済の活性化にもつなげていくことが課題となっています。</p>			

平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちなか観光の拠点となる「豪商のまち松阪観光交流センター」の整備を計画に通り行うとともに、公募により、交流センターと旧長谷川治郎兵衛家ほか2つの文化財施設を、一体的に管理をする指定管理者を選定しました。 ・民間事業者との協働による「豪商のまち松阪プロモーション」や「ちょこっと松阪牛」などの展開により、話題性を高めるとともに情報発信のチャンネルを増やすことで、観光地としての認知度を高めました。 ・松阪の歴史・文化をテーマとして行っている観光プロモーションを、首都圏だけでなく関西圏でも行うことで、松阪市の観光地としての価値を高めました。 ・都市間交流に関しては、文化課と連携して、松浦武四郎ゆかりの地域である北海道との積極的に交流を深め、1年を通じて松浦武四郎生誕200年記念事業を実施することができました。 ・観光レクリエーション入込客数については、全体としては前年度と比較して微増となり、特に松坂城跡周辺の文化・観光施設については、4.8%の増加となりました。
<p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国際交流事業団体補助金の交付団体数は目標に達しませんでした。補助金の目的や主旨など全体的な見直しを図っていきます。 ・インバウンドプロモーション事業の着地型商品による誘客や、受入環境向上事業への協力事業者数は目標には至りませんでした。情報発信に努めることや効果的な商品の造成を行うとともに、受入環境向上事業についても、多くの事業者に参加いただけるよう周知を図ります。 ・松阪市観光情報センターの施設利用者数は、前年と比べ、猛暑など天候の影響もあり目標達成には至りませんでした。 ・「飯高グリーンライフ山林舎」「飯高ホテルスメール」「飯高総合案内施設」の施設利用者数は、前年と比べ、台風による国道の通行止めなど天候の影響もあり目標達成には至りませんでした。

【観光交流課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度					令和元年度						
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針
1	国際交流事業団体補助金	一般	3-⑦	1,000	/	補助金交付団体数			→ 現状維持	1,000	/	補助金交付団体数			↘ 縮小
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						7団体	5団体	B				5団体			
2	国際交流員（CIR）事業費	一般	3-⑦	751	/	CIRが実施する派遣事業及びイベントの実施回数			→ 現状維持	376	/	CIRが実施する派遣事業及びイベント等各種業務の実施回数			↗ 拡大
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						72回	129回	S				80回（日）			
3	地域国際化推進事業費	一般	3-⑦	31	/	松阪市地域国際化推進会議 開催回数			→ 現状維持	31	/	松阪市地域国際化推進会議 開催回数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						1回	1回	S				1回			
4	観光客誘致事業費	一般	3-⑦	14,145	/	観光パンフレット作成・配布部数			→ 現状維持	14,766	/	観光プロモーションサイトページビュー数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						80,000部	80,000部	S				198,000ビュー			
5	観光協会運営費補助金	一般	3-⑦	10,287	/	職員雇用に係る補助割合			↘ 縮小	9,537	/	職員雇用に係る補助割合			↘ 縮小
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						55%	64%	B				54%			
6	観光協会事業費補助金	一般	3-⑦	16,720	/	主催事業の参加人数			→ 現状維持	16,489	/	主催事業の参加人数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						320,000人	363,000人	S				320,000人			
7	都市間交流事業費	一般	3-⑦	6,645	/	観光・交流事業の実施・参加回数			↘ 縮小	6,679	/	観光・交流事業の実施・参加回数			↘ 縮小
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						26事業	24事業	A				20事業			
8	インバウンドプロモーション事業費	一般	3-⑦	3,651	/	協力事業者数(着地型商品による誘客及び受入環境向上事業)			→ 現状維持	3,737	/	観光情報多言語サイトページビュー数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						20事業者	13事業者	C				9,300ビュー			

【観光交流課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度				令和元年度							
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針		
9	豪商のまち松阪プロモーション事業費	一般	3-⑦	13,390	/	観光パンフレット配布部数		→ 現状維持	13,523	/	豪商のまち松阪プロモーションサイトページビュー数		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						30,000部	30,000部				S	8,000ビュー			
10	リバーサイド茶倉施設管理事業費	一般	3-⑦	14,985	/	営業日数		→ 現状維持	14,778	/	施設利用者数（対前年比）		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						308日	308日				S	1.0%増			
11	観光施設管理運営事業費	一般	3-⑦	2,333	/	管理施設の観光レクリエーション入込客数（松阪公園、伊勢山上、大石不動院、松名瀬海水浴場）		→ 現状維持	2,700	/	管理施設の観光レクリエーション入込客数（松阪公園、伊勢山上、大石不動院、松名瀬海水浴場）		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						210,000人	226,601人				S	210,000人			
12	観光情報センター管理運営事業費	一般	3-⑦	9,370	/	施設利用者数（対前年比）		→ 現状維持	9,509	/	施設利用者数（対前年比）		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						1.0%増	11.63%減				B	1.0%増			
13	飯高グリーンライフ山林舎施設管理事業費	一般	3-⑦	1,927	/	施設利用者数（対前年比）		→ 現状維持	1,439	/	施設利用者数（対前年比）		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						10%増	8%減				B	2.0%増			
14	飯高森林とのふれあい環境整備施設管理事業費	一般	3-⑦	1,469	/	施設利用者数（対前年比）		→ 現状維持	1,779	/	施設利用者数（対前年比）		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						100%	21%増				S	1.0%増			
15	飯高奥香肌峡林間キャンプ場施設管理事業費	一般	3-⑦	15	/	施設活用に向けた事務手続 進捗率		↘ 縮小	16	/	施設活用に向けた事務手続 進捗率		↘ 縮小		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						100%	0%				E	100%			
16	飯高ホテルスメール関連施設管理事業費	一般	3-⑦	12,000	/	施設利用者数（対前年比）		→ 現状維持	12,112	/	施設利用者数（対前年比）		→ 現状維持		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						3%増	5%減				B	3.0%増			

【観光交流課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度				令和元年度							
				予算額 (千円)	決算額 (千円)	活動指標			方針	予算額 (千円)	決算額 (千円)	活動指標			方針
17	飯高ホテルズメール関連施設整備事業費	一般	3-⑦	6,743	/	施設利用者数 (対前年比)			↗ 拡大	5,000	/	施設利用者数 (対前年比)			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						3%増	5%減	B				3.0%増			
18	指定管理者選定委員会事業費	一般	3-⑦	143	/	審査選定委員会 開催回数 (1施設あたり)			… 定期	84	/	審査選定委員会 開催回数 (1施設あたり)			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						年2回	年2回	A				年2回			
19	魅力ある観光地づくり支援事業費	一般	3-⑦	10,048	/	まつさか交流物産館来館者数 (対前年比)			→ 現状維持	10,513	/	まつさか交流物産館来館者数 (対前年比)			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						1.0%増	0.35%減	A				1.0%増			
20	飯高総合案内施設管理事業費	一般	3-⑦	1,582	/	施設利用者数 (対前年比)			→ 現状維持	1,596	/	施設利用者数 (対前年比)			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						3%増	12%減	B				3%増			
21	飯高総合案内施設整備事業費	一般	3-⑦	8,316	/	施設利用者数 (対前年比)			→ 現状維持	-	/	施設利用者数 (対前年比)			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						3%増	12%減	B				3%増			
22	観光交流拠点施設等整備事業費	一般	3-⑦	270,182	/	新築工事進捗率※平成29年度着工。平成30年度竣工、平成31年度オープン予定。			— 終了	-	/	-			/
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						100%	100%	S				-	-	-	
23	定住自立圏観光連携事業費	一般	3-⑦	2,180	/	定住自立圏域の観光レクリエーション入込客数			→ 現状維持	2,180	/	定住自立圏域の観光レクリエーション入込客数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						3,750,000人	3,856,502人	S				3,750,000人			
24	地域BWA活用Wi-Fi整備事業費	一般	3-⑦	/	/	wi-fiアクセスポイントの整備			/	1,109	/	wi-fiアクセスポイントの整備			— 終了
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						12カ所						12カ所			
25	豪商のまち松阪観光・文化施設管理事業費	一般	3-⑦	/	/	4施設の入館者数 (豪商、長谷川、小津、原田)			/	81,839	/	4施設の入館者数 (豪商、長谷川、小津、原田)			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						81,000人						81,000人			

【課長シート】

組織名	地域ブランド課	作成者（評価者）	課長 砂子 祐一
関係する 「実行宣言」	平成30年度	松阪ブランドを全国に売り込みます！	
	令和元年度	全国の松阪ファンを増やします！	
関係する『総合計画』施策	3－⑧ 地域ブランドの推進		
	7－③ 健全な財政運営		
課の基本方針と使命			
<p>松阪ブランド認定制度を活用するとともに、市の特産品を広く発信し、販路開拓につなげます。 ふるさと納税制度において、寄附金目標額10億円をめざし、財源確保と地域活性化を図ります。</p>			

平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ふるさと特産品PR事業費 応援寄附金額 ○目標 6億円 ◆実績 673,805,000円 ・ 地域特産品ブランド戦略事業費 松阪ブランドの販路確立 ○目標 10か所 ◆実績 16か所 ・ ブランド大使・マスコットキャラクター活用事業費 マスコットキャラクターのデザイン・着ぐるみの利用件数 ○目標 80件 ◆実績 136回 ・ ブランド推進一般経費 部局長の実行宣言に掲げる地域ブランド課の宣言に対する評価 ○目標S ◆実績 S
<p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ なし

【地域ブランド課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度				令和元年度							
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針
1	ふるさと特産品PR事業費	一般	3-⑧	256,885	/	応援寄附金額			↗ 拡大	459,067	/	応援寄附金額			↗ 拡大
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						6億円	673,805千円	S				10億円			
2	地域特産品ブランド戦略事業費	一般	3-⑧	5,932	/	松阪ブランドの販路確立			↗ 拡大	11,180	/	松阪ブランドの販路確立			↗ 拡大
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						10か所	16か所	S				20か所			
3	ブランド大使・マスコットキャラクター活用事業費	一般	3-⑧	1,669	/	マスコットキャラクターのデザイン・着ぐるみの利用件数			↗ 拡大	831	/	マスコットキャラクターのデザイン・着ぐるみの利用件数			↗ 拡大
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						80回	136回	S				150回			
4	ブランド推進一般経費	一般	3-⑧	1,259	/	部局長の実行宣言に掲げる地域ブランド課の宣言に対する評価			→ 現状維持	584	/	部局長の実行宣言に掲げる地域ブランド課の宣言に対する評価			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						S	S	S				S			

【課長シート】

組織名	競輪事業課	作成者（評価者）	課長 久保 秀朗
関係する 「実行宣言」	平成30年度	市の自主財源を確保します！更なる収益の増加を図り、事業収益の5%を一般財源へ繰り入れます。	
	令和元年度	市の自主財源を確保します！更なる収益の増加を図り、事業収益の5%を一般財源へ繰り入れます。	
関係する『総合計画』施策	7-③ 健全な財政運営		
課の基本方針と使命			
<p>ファンや地域に愛される競輪場をめざしつつ、昨年度から導入した全国のネットユーザーからの購入が見込めるミッドナイト競輪を1年を通して開催するとともに、松阪では8年ぶりの特別競輪・共同通信社杯競輪を開催し、更なる収益増加を図ります。そして、自転車競技法第1条第1項に規定されており競輪事業本来の使命でもある『地方財政の健全化』に寄与するため、一般財源への繰り入れを安定的に行えるように努めます。</p> <p>また、スポーツ振興研修センタートレーニングジムの一般開放やアマチュア競技愛好者へのバンク貸し出しを通して「市民の健康増進」や、ファミリー運動会などの地域開放型イベントを実施し「憩いの場づくり」にも力を入れていきます。</p>			

平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> 競輪事業は、前年度収益の4.9%にあたる1,500万円を一般会計に繰出すことができました。また、平成30年度からミッドナイト競輪を導入したことで、安定した事業運営を行い黒字体質が確立しました。 記念競輪は、4日間で延べ7,078人(前年比6%増)が来場していただき、トップ選手による迫力あるレースを堪能していただきました。 バンクやバンク内芝生広場を開放して、5月にファミリー運動会、7月にサマーフェスティバルなど地域開放型のイベントを実施し、たくさんの家族連れでにぎわいました。 アマチュア競技愛好者や中高生で構成される松阪サイクルクラブに月2回程度バンクを貸し出し、選手会の協力を得ながら試走会やタイムトライアルの実施など、サイクルクラブ活動を支援し競技人口の裾野拡大に努めました。 スポーツ振興研修センター補助事業によりスポーツ振興及び市民の健康増進、交流促進が図られました。
<p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成31年1月24日から27日に開催した記念競輪の売り上げ目標を55億円に設定していましたが、全国的な記念競輪の売り上げ低迷もあり47.4億円の売上にとどまりました。 スポーツ振興研修センター一般宿泊者数目標を1,700人に設定していましたが、空調改修工事期間中の休館の影響で1,461人にとどまりました。

【競輪事業課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度					令和元年度						
				予算額(千円)	決算額(千円)	活動指標			方針	予算額(千円)	決算額(千円)	活動指標			方針
1	記念競輪開催事業費	特別	7-③	5,178,705	/	記念競輪売上金			*** 定期	-	/	-			*** 定期
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						55億円	47.4億円	B				-	-	-	
2	一般会計繰出金	特別	7-③	補正	/	収益における一般会計への繰出割合			→ 現状維持	補正予定	/	収益における一般会計への繰出割合			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						前年度収益の5%	4.88%	A				前年度収益の5%			
3	総務一般経費	特別	7-③	4,321	/	市融資差額の財政地要請基金積立金額			↗ 拡大	4,591	/	市融資差額の財政地要請基金積立金額			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						8,000万円	1億4,500万円	S				1億円			
4	普通競輪開催事業費	特別	7-③	5,737,584	/	ミッドナイト競輪の開催			↗ 拡大	6,459,851	/	ミッドナイト競輪の開催			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						6節18日	6節18日	S				8節24日			
5	日本競輪選手会三重支部補助金	特別	7-③	2,240	/	三重支部所属選手訓練研修会			→ 現状維持	2,240	/	三重支部所属選手訓練研修会			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						6回	6回	S				6回			
6	スポーツ振興研修センター補助金	特別	7-③	87,110	/	①一般宿泊者数 ②トレーニングジム利用者数			→ 現状維持	17,757	/	①一般宿泊者数 ②トレーニングジム利用者数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						①1,700人 ②10,000人	①1,461人 ②12,044人	B				①1,700人 ②10,000人			
7	共同通信社杯競輪開催事業費	特別	7-③	-	/	-			*** 定期	6,787,411	/	共同通信社杯競輪売上			*** 定期
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						-	-	-				70億円			
8	包括業務委託事業費	特別	7-③	491,400	/	①包括受託事業者へのモニタリング ②施設整備委託へのモニタリング			→ 現状維持	406,007	/	①包括受託事業者へのモニタリング ②施設整備委託へのモニタリング			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						①12回 ②6回	①12回 ②8回	S				①12回 ②6回			

【課長シート】

組織名	企業誘致連携課	作成者（評価者）	課長 川本 英司
関係する 「実行宣言」	平成30年度	企業誘致連携により地域の雇用確保・活性化をめざします！	
	令和元年度	企業誘致連携により地域の雇用確保・活性化をめざします！	
関係する『総合計画』施策	3－⑥ 企業誘致・連携の推進		
	3－⑥ 企業誘致・連携の推進		
課の基本方針と使命			
<p>企業誘致連携課は、航空宇宙産業、ヘルスケア産業など今後成長が期待される産業や先端技術関連産業の企業誘致・連携を促進し、景気変動を受けにくい、強じんて多様な産業構造を構築し、地域の雇用確保、活性化をめざしています。</p> <p>特に、令和元年度は昨年度策定しました「松阪市企業立地戦略」に基づき、戦略的に企業誘致活動を展開するとともに、「松阪市産業用適地整備計画」にて掲げた適地候補地について、開発・整備に向けた検討を継続していきます。</p>			

平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 企業立地として、新規立地1件、工場増設4件の計5件を達成することができました。 ・ 産官学金が連携した取組として11件を達成することができました。 ・ 企業動向の情報収集や市の企業立地にかかる情報発信を行うため、年間584社の企業等の訪問を行いました。 ・ ソフト、ハードの両面から、国内外企業の誘致戦略、立地済企業を留め置く誘置戦略、継続的な取り組み方向や立地環境整備の基本方針等を示した「松阪市企業立地戦略」及び戦略のハード面の具現化として「松阪市産業用適地整備計画」を策定しました。 ・ 産業済人交流会では、首都圏、関西圏、中京圏合わせて187人の参加者があり、参加者の満足度は「満足」及び「やや満足」をあわせて98%でした。 ・ 中小企業伴走型支援事業では、公開審査にて選ばれた「山越畜産松阪豚まつぶた」に対し、情報発信や人的ネットワークと資金面の両面から支援し、主に首都圏・関西圏における販路拡大、市内企業や高等学校等との共同開発による新商品の発売などの取り組みにより同社の純利益が前年度比の1.2倍となりました。（公開実績報告会を令和元年6月21日に開催しました。）
<p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ なし

【企業誘致連携課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度					令和元年度						
				予算額(千円)	決算額(千円)	活動指標			方針	予算額(千円)	決算額(千円)	活動指標			方針
1	企業誘致推進事業費	一般	3-⑥	15,429	/	企業等訪問延べ件数			↗ 拡大	12,612	/	企業等訪問延べ件数			↗ 拡大
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						400社	584社	S				400社			
2	企業立地促進奨励金	一般	3-⑥	68,416	/	企業等訪問延べ件数			↗ 拡大	59,313	/	企業等訪問延べ件数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						400社	584社	S				400社			
3	地域資源活用企業立地促進奨励金	一般	3-⑥	7,960	/	企業等訪問延べ件数			→ 現状維持	-	/	企業等訪問延べ件数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						400社	584社	S				400社			
4	産業経済人交流事業費	一般	3-⑥	4,101	/	交流会参加者数			→ 現状維持	4,126	/	交流会参加者数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						150人	187人	S				150人			
5	企業連携推進事業費	一般	3-⑥	3,340	/	企業等訪問延べ件数			↗ 拡大	3,653	/	企業等訪問延べ件数			↗ 拡大
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						400社	584社	S				400社			
6	中小企業伴走型支援事業費	一般	3-⑥	2,000	/	ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数			→ 現状維持	2,000	/	ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						25社	53社	S				25社			
7	中小企業伴走型事業補助金	一般	3-⑥	3,000	/	ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数			→ 現状維持	2,500	/	ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						25社	53社	S				25社			
8	中小企業販路拡大支援補助金	一般	3-⑥	2,500	/	ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数			→ 現状維持	2,500	/	ハンズオン支援関連企業等訪問延べ件数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						25社	53社	S				25社			

【課長シート】

組織名	農水振興課		作成者（評価者）	課長 谷川 英次
関係する「実行宣言」	平成30年度	農業者・漁業者への支援を全力で行います！		
	令和元年度	農業者・漁業者への支援を全力で行います！		
関係する『総合計画』施策	3－① 農業の振興			
	3－② 松阪牛の振興			
	3－③ 水産業の振興			
課の基本方針と使命				
<p>農水振興課は、5つの係（農業・農山村・管理・畜産・水産）により豊富な地域資源や恵まれた自然・環境を生かした農業、水産業の振興に取り組んでいます。</p> <p>農業及び水産業は、自然環境に左右されやすく、また松阪産の特産品が他地域との競合など厳しい状況にもさらされています。また、農業・漁業従事者の高齢化による担い手不足、資源不足など、様々な課題に対応し、地域の実情に応じた農業や水産業経営の安定化につなげていきます。</p> <p>平成31年度においても、総合計画に掲げる10年後のめざす姿である「耕作面積の維持100%」、「松阪牛の世界No.1ブランド」、「漁業経営体数の維持100%」を実現するために、農業者・漁業者への支援を全力で行います。</p>				

平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）

【達成できたこと】

- ・認定農業者数について、昨年度比9経営体増加し188経営体となり、農業経営基盤の安定化につながりました。
- ・農地中間管理機構を活用した農地集積面積について、新たに約8haの農地を集積し、担い手への農業経営基盤の強化につながりました。
- ・地域農業の担い手となる11経営体に対し、農業機械導入などの支援を行い、農業経営基盤の安定化につながりました。
- ・市の補助事業を活用した茶防霜ファンの改修について、12基の改修を行い、品質の高い松阪茶の栽培をめざしました。
- ・猟友会の協力のもと、特定外来生物であるアライグマを119頭捕獲し、農作物被害の軽減につながりました。
- ・中山間地域等直接支払制度への加入促進を行い、23集落と協定を結んだことで、農業の生産条件が不利な地域における農業生産活動の継続を図りました。
- ・特産松阪牛の素牛となる兵庫県産子牛の導入について、市内農家へ支援を行うことで74頭の導入実績があり、特産松阪牛の生産振興につながりました。
- ・松阪肉牛共進会本選出場牛の出品頭数について49頭を確保し、また、同時開催する松阪牛まつりの来場者について、目標を上回る40,000人の方にお越しいただき、松阪牛PRにつながりました。
- ・ベルファーム指定管理者との定期的な協議により適正な管理を共有することができました。また、芝生広場に松阪産木材を活用したトイレを新設し、利用者の利便性の向上を図りました。
- ・道の駅「飯高駅」の芝生広場に、松阪産杉特一等材を活用した展望デッキを新設し、新たなビューポイントとしてアピールできました。
- ・稚鮎、アメゴについて、県内水面漁場管理委員会が定める目標増殖量以上の放流を行い、水産資源の増殖に寄与できました。
- ・松阪漁業まつりを開催し、市内県内から予定以上の19ブースの出店があり、市の特産品であるアオサなどの水産物消費拡大のPRを行いました。

【課長シート】

【達成できなかったこと】

- ・【8】小学生を対象とした「松阪茶グランプリ」の参加者数について、冬季の開催時期から風邪などによる欠席者により、目標達成できませんでした。（〔目標参加者数〕50組・100人→37組・74人（平成31年1月27日開催））
- ・【15】特産松阪牛出荷頭数について59頭に至り、目標の170頭を達成できませんでした。これは、兵庫県産子牛が高騰し始めた平成26年度から28年度に導入された子牛が900日以上肥育され、平成30年度に出荷されたと推測されますが、子牛価格の高騰により、子牛の導入頭数が減ったことによるものです。
- ・【22】人・農地プランの新規作成数について、未作成地域への説明会などを実施しましたが2集落に至り、目標の6集落を達成できませんでした。
- ・【23】中山間地域の農業支援として作物作付・奨励作物の推進を図りましたが、耕作者及び後継者の減少などにより目標達成できませんでした。（〔目標面積〕3,000a→2,632a）
- ・【25】環境保全型農業直接支払交付金の事業活用のための検討会議は、当事業の交付要件のハードルが非常に高く、事業活用を検討される方が1名であったため、目標の2回を達成できませんでした。
- ・【26】農業経営基盤強化促進事業費の対前年度比予算削減率について、非常勤職員賃金単価の増などにより1%に至り、目標の3%を達成できませんでした。
- ・【29】青年新規就農者の増員数が2名に至り、目標の3名を達成できませんでした。これは、県、JAなど関係機関と連携し、青年就農者の把握や事業の周知に努めましたが、増員に繋がらなかったことによるものです。
- ・【35】多目的研修集会施設の今後のあり方について、公共施設マネジメントの横断的な協議回数実績は1回で、目標の2回を達成できませんでした。これは、施設を廃止する方向で検討を始めていましたが、利用者アンケートや施設利用者の増加を鑑み、施設を使い切る方針に切り替えたことによるものです。
- ・【38】飯南和紙和牛センターで実施している「紙すき体験」について、利用者数の減により体験者数5%増の目標達成できませんでした。（体験者数 平成30年度：178人、平成29年度：249人）
- ・【39】飯高地域資源活用交流施設の入込客数について、台風24号による166号線の通行止めなどの影響による客数の減により、目標達成できませんでした。
- ・【46】各内水面漁協が掲げる川鵜捕獲の達成度について、捕獲、回収が困難な場所に飛来するなど、生息域の変化などにより、目標達成できませんでした。（〔目標達成度〕100%→42%）
- ・【47】放流種苗であるガザミについて、当初の予定どおり30万個の卵を購入しましたが、放流可能な大きさに成長するまでに共食い・死滅等により目減りし、実際の放流量は目標の約1/3にとどまりました。
- ・【48】アサリ資源増殖のため海底耕運や碎石覆砂、かぶせ網などを実施しましたが、自然環境の影響などにより、アサリ漁獲量が目標の100トンを達成できませんでした。

【農水振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度					令和元年度						
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針
1	松阪牛まつり事業費	一般	3-②	17,800	/	来場者数			↗ 拡大	25,800	/	来場者数			↘ 縮小
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						35,000人	40,000人	S				70,000人			
2	農業総務一般経費	一般	3-①	3,203	/	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価			↘ 縮小	3,216	/	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価			↘ 縮小
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						A	A	A				A			
3	農業後継者対策補助金	一般	3-①	200	/	「松阪市農村青少年協議会」新規会員数の増			→ 現状維持	200	/	「松阪市農村青少年協議会」新規会員数の増			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						1名	1名	S				2名			
4	特産振興補助金	一般	3-①	2,700	/	「JA生産者部会」新規会員数			→ 現状維持	2,700	/	「JA生産者部会」新規会員数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						2名	5名	S				2名			
5	農業振興地域整備計画基礎調査事業費	一般	3-①	/	/	活動指標			/	2,109	/	基礎調査委託契約の締結			— 終了
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
												1件			
6	茶防霜施設設置補助金	一般	3-①	350	/	設置後30年以上経過した防霜ファンの改修基数			→ 現状維持	350	/	防霜ファンの設置基数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						5基	12基	S				5基			
7	茶業組合補助金	一般	3-①	540	/	松阪茶のPRイベント及び品評会への品質向上について、茶業組合との会議開催回数			→ 現状維持	540	/	松阪茶のPRイベント及び品評会への品質向上について、茶業組合との会議開催回数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						5回	8回	S				5回			
8	松阪茶PR推進事業費	一般	3-①	962	/	松阪茶グランプリの参加者数			→ 現状維持	963	/	松阪茶グランプリの参加者数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						100人	74人	B				100人			
9	茶防霜施設改修事業補助金	一般	3-①	/	/	活動指標			/	2,350	/	老朽化した防霜ファンの改修基数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
												48基			

【農水振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度					令和元年度						
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針
10	アライグマ対策事業費	一般	3-①	529	/	捕獲頭数			→ 現状維持	896	/	捕獲頭数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						70頭	119頭	S				70頭			
11	農業振興一般経費	一般	3-①	521	/	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価			→ 現状維持	596	/	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						A	A	A				A			
12	農山村振興一般経費	一般	3-①	354	/	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価			→ 現状維持	337	/	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						A	A	A				A			
13	松阪肉牛協会補助金	一般	3-②	350	/	松阪肉牛協会と生産者との意見交換会の開催			→ 現状維持	350	/	松阪肉牛協会と生産者との意見交換会の開催			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						1回	1回	S				1回			
14	松阪肉牛共進會出品奨励事業補助金	一般	3-②	4,000	/	共進會本選出場牛の頭数			→ 現状維持	4,000	/	共進會本選出場牛の頭数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						50頭	49頭	A				50頭			
15	特産松阪牛出荷奨励事業補助金	一般	3-②	13,600	/	特産松阪牛出荷頭数			↘ 縮小	8,000	/	特産松阪牛出荷頭数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						170頭	59頭	D				100頭			
16	松阪牛PR推進事業費	一般	3-②	7,000	/	国内外での松阪牛のPR			→ 現状維持	7,000	/	国内外での松阪牛のPR			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						2回	2回	S				2回			
17	松阪食肉公社食の安全安心対策支援事業負担金	一般	3-②	18,960	/	「公社のあり方」について、三重県、関係市町との協議回数			→ 現状維持	18,911	/	「公社のあり方」について、三重県、関係市町との協議回数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						1回	5回	S				1回			

【農水振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度					令和元年度						
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針
18	特産松阪牛素牛導入促進事業補助金	一般	3-②	4,800	/	導入頭数			→ 現状維持	4,800	/	導入頭数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						60頭	74頭	S				60頭			
19	特産松阪牛緊急支援補助金	一般	3-②	9,000	/	導入頭数			→ 現状維持	9,000	/	導入頭数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						60頭	74頭	S				60頭			
20	畜産振興一般経費	一般	3-②	640	/	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価			→ 現状維持	665	/	部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						A	A	A				A			
21	経営所得安定対策直接支払推進事業費	一般	3-①	14,885	/	営農組合会議等参加延べ数			→ 現状維持	14,926	/	営農組合会議等参加延べ数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						30回	30回	S				30回			
22	水田活用推進対策補助金	一般	3-①	45,240	/	人・農地プラン作成集落数			↘ 縮小	46,800	/	人・農地プラン作成集落数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						6集落	2集落	D				3集落			
23	中山間地域水田活用推進対策補助金	一般	3-①	6,000	/	作物作付・奨励作物面積			→ 現状維持	4,800	/	作物作付・奨励作物面積			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						3,000a	2,632a	B				3,000a			
24	経営体育成支援補助金	一般	3-①	補正	/	経営体への事業支援			— 終了	-	/	-			/
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						1経営体	1経営体	S				-	-	-	
25	環境保全型農業直接支払交付金	一般	3-①	46	/	事業活用者の増加のための検討会議開催回数			→ 現状維持	46	/	有機JAS取組面積			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						2回	1回	C				57a			
26	農業経営基盤強化促進事業費	一般	3-①	2,930	/	対前年度比予算削減率			→ 現状維持	2,802	/	対前年度比予算削減率			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						3%	1%	D				3%			

【農水振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度					令和元年度						
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針
27	中山間地域等直接支払交付金	一般	3-①	16,078	/	本事業の加入集落数			→ 現状維持	16,127	/	本事業の加入集落数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						22集落	23集落	S				23集落			
28	農業経営基盤強化資金等 利子補給促進補助金	一般	3-①	1,569	/	本事業の新規活用件数			↗ 拡大	1,888	/	本事業の新規活用件数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						2件	5件	S				3件			
29	新規就農者総合支援補助金	一般	3-①	18,750	/	青年新規就農者の増員数			↗ 拡大	17,250	/	青年新規就農者の増員数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						3名	2名	C				4名			
30	機構集積協力補助金	一般	3-①	1,900	/	農地中間管理機構を活用した集積面積			↗ 拡大	4,200	/	農地中間管理機構を活用した集積面積			↘ 縮小
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						8ha	8ha	S				26ha			
31	がんばる認定農業者等支援補助金	一般	3-①	5,000	/	地域の中心経営体に対する支援数			→ 現状維持	5,000	/	地域の中心経営体に対する支援数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						10経営体	11経営体	S				10経営体			
32	被災農業者向け経営体育成支援補助金	一般	-	補正	/	経営体への事業支援			— 終了	-	/	-			/
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						9経営体	9経営体	S				-	-	-	
33	ベルファーム施設管理事業費	一般	3-①	47,339	/	指定管理者との定期的な協議回数			→ 現状維持	42,526	/	指定管理者との定期的な協議回数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						月1回	月1回	S				月1回			
34	ベルファーム施設整備事業費	一般	3-①	14,739	/	指定管理者との定期的な協議回数			→ 現状維持	14,982	/	指定管理者との定期的な協議回数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						月1回	月1回	S				月1回			
35	多目的研修集会施設管理事業費	一般	3-①	3,750	/	公共施設マネジメントの横断的協議回数			→ 現状維持	3,855	/	利用者の増			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						2回	1回	C				2%			

【農水振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度					令和元年度						
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針
36	飯南茶業伝承館管理事業費	一般	3-①	2,400	/	活動指標			→ 現状維持	2,441	/	活動指標			→ 現状維持
						指定管理者との協議回数						施設の利用者数			
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
				5回	5回	S				900人					
37	飯高産業振興センター管理事業費	一般	3-①	5,313	/	活動指標			→ 現状維持	5,362	/	活動指標			→ 現状維持
						生産者グループ合同での商品開発研究会の開催回数						生産者グループ合同での商品開発研究会の開催回数			
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
				1回	1回	S				1回					
38	飯南和紙和牛センター管理運営事業費	一般	3-①	733	/	活動指標			→ 現状維持	751	/	活動指標			→ 現状維持
						紙すき体験者数の増						紙すき体験者数の増			
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
				5%	0%	E				5%					
39	飯高地域資源活用交流施設管理事業費	一般	3-①	19,930	/	活動指標			→ 現状維持	20,161	/	活動指標			→ 現状維持
						施設の入込客数						施設の入込客数			
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
				390,600人	349,000人	B				390,600人					
40	飯高地域資源活用交流施設整備事業費	一般	3-①	49,891	/	活動指標			→ 現状維持	53,997	/	活動指標			→ 現状維持
						施設の入込客数						施設の入込客数			
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
				390,600人	349,000人	B				390,600人					
41	有害鳥獣対策事業費	一般	3-①	5,603	/	活動指標			→ 現状維持	5,365	/	活動指標			→ 現状維持
						鳥獣による農作物被害額						鳥獣による農作物被害額			
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
				14,500千円	12,849千円	S				14,500千円					
42	有害鳥獣捕獲補助金	一般	3-①	21,400	/	活動指標			→ 現状維持	22,450	/	活動指標			→ 現状維持
						鳥獣による農作物被害額						鳥獣による農作物被害額			
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
				14,500千円	12,849千円	S				14,500千円					
43	有害鳥獣防護柵設置補助金	一般	3-①	4,000	/	活動指標			→ 現状維持	3,500	/	活動指標			→ 現状維持
						鳥獣による農作物被害額						鳥獣による農作物被害額			
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
				14,500千円	12,849千円	S				14,500千円					
44	水産業総務一般経費	一般	3-④	962	/	活動指標			→ 現状維持	805	/	活動指標			→ 現状維持
						部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価						部局長の実行宣言に掲げる農水振興課の宣言に対する評価			
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
				A	A	A				A					

【農水振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度				令和元年度					
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針
45	稚鮎等放流事業補助金	一般	3-④	2,600	/	活動指標		→ 現状維持	2,600	/	活動指標		→ 現状維持
						目標増殖量の達成率					目標増殖量の達成率		
						目標	実績				評価	目標	
						100%	231%	S			100%		
46	川鵜対策事業補助金	一般	3-④	200	/	活動指標		→ 現状維持	160	/	活動指標		→ 現状維持
						各内水面漁協が掲げる川鵜捕獲(100羽)の達成度					各内水面漁協が掲げる川鵜捕獲(80羽)の達成度		
						目標	実績				評価	目標	
						100%	42%	D			100%		
47	水産資源増殖事業費	一般	3-④	300	/	活動指標		→ 現状維持	300	/	活動指標		→ 現状維持
						放流種苗量					放流種苗量		
						目標	実績				評価	目標	
						15万尾	4.9万尾	D			15万尾		
48	アサリ資源増殖事業補助金	一般	3-④	2,500	/	活動指標		→ 現状維持	2,500	/	活動指標		→ 現状維持
						アサリ漁獲量					アサリ増殖量（対象区比較）		
						目標	実績				評価	目標	
						100 t	6t	E			200%		
49	水産物消費拡大推進事業費補助金	一般	3-④	500	/	活動指標		→ 現状維持	500	/	活動指標		→ 現状維持
						漁業まつりへの出店数					漁業まつりへの出店数		
						目標	実績				評価	目標	
						18店	19店	S			18店		
50	漁港海岸施設管理事業費	一般	3-④	2,403	/	活動指標		→ 現状維持	2,487	/	活動指標		→ 現状維持
						施設の点検回数					海岸清掃活動の実施		
						目標	実績				評価	目標	
						年1回	年1回	S			年2回		
51	漁港機能保全事業費	一般	3-④	32,078	/	活動指標		→ 現状維持	8,116	/	活動指標		→ 現状維持
						漁港機能保全事業（獺師漁港）の進捗率					漁港機能保全事業（獺師漁港）の進捗率		
						目標	実績				評価	目標	
						90%	90%	S			93%		

【課長シート】

組織名	林業振興課	作成者（評価者）	課長 北村 恭一
関係する「実行宣言」	平成30年度	計画的な森林整備と森林資源の活用を図ります！	
	令和元年度	計画的な森林整備と森林資源の活用を図ります！	
関係する『総合計画』施策	3-③ 林業の振興		
課の基本方針と使命			
<p>現在の森林・林業の現状は木材価格の低迷、林業生産経費の高騰に加え林業従事者の高齢化、後継者不足など厳しい状況となっています。</p> <p>これらに対応するため、林道の開設や改良を進め、境界の明確化や利用間伐等への支援により、森林施業の集約化や木材搬出等を促進することで「原木の安定供給」を図ります。</p> <p>「森林の公益的機能の向上」を図るため令和元年度より森林環境譲与税を活用し環境林の計画的な間伐実施や危険箇所を未然に防止する治山対策等の森林整備を進めていきます。</p> <p>また「地域材の需要拡大」を図るため林業支援センターを窓口し、地域材の新たな販路を開拓することで素材生産量の増大につなげていく等、林業の生産活動の活性化や健全な森林維持の促進に努めます。</p>			

平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画的な森林整備では「環境林づくり協定」に基づく間伐を46.3ha実施し、森林の持つ公益的機能の発揮を促進しました。 ・未利用間伐材等の運搬については18,705tの運搬があり、松阪産材を木質エネルギーの原料として有効活用することで林業振興とともに地域の活性化を図りました。 ・林業支援センターでは木材需要の拡大を図る中、また公共施設への木材利用を促進するため、個々の製材工場や素材生産業者に製材機械や高性能林業機械の導入など国の補助メニューの提案や、申請などに支援しました。また、原木を選定し、建築用集成材等の原料として、県外の大型製材工場への販売ルートの確立を行いました。営業活動では県内外の大手ビルダーや工務店の製品に関する情報収集や市内製材工場の製品についての利用提案等、積極的に取り組みました。 ・みえ森と緑の県民税を活用し、里山の森林安全安心対策として25箇所での間伐や危険支障木の伐採を実施しました。 ・木材搬出等の効率化を行うため、林道の開設や既設林道の舗装工事を実施し、被災林道の復旧工事についても迅速な対応ができました。 ・森林経営計画作成にあたり、217haの森林調査経費等に補助を行い、持続的な森林経営の確立に支援しました。 ・環境保全林やその関連施設について、除草作業や散策路の管理等を実施し、市民が安全で身近に触れ合える森林や快適な憩いの場を提供しました。 <p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑化推進事業については6自治会からの申請にとどまりました。今後も自治連合会や広報紙を通じPRを行い地域の緑化推進に努めます。 ・利用間伐促進事業への支援については、13,955㎡にとどまりました。今後も事業体において効率的な森林施業の集約化が図れるよう林内路網の整備や、境界の明確化、担い手の育成事業等への支援に取り組んでいきます。 ・林道トロッコ線開設工事は事業費の確定により57.4mの延長にとどまりました。今後も早期完成に向け三重県との調整を図っていきます。 ・市有林巡視については、再造林を実施した団地の巡視に変更したため、4箇所の巡視にとどまりました。 ・皆伐跡地への広葉樹の植林は、イオン環境財団の植林や除地の面積が増加したことから、4.4haの植林にとどまりました。今後は現場精査の上、植林面積の確定に努めていきます。

【林業振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度				令和元年度							
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針
1	緑化推進事業費	一般	3-③	400	/	緑化苗木等の配布自治会数			→ 現状維持	404	/	緑化苗木等の配布自治会数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						10自治会	6自治会	C				10自治会			
2	林業総務一般経費	一般	3-③	3,524	/	道路賠償責任保険の加入路線数			→ 現状維持	3,452	/	道路賠償責任保険の加入路線数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						222路線	222路線	S				222路線			
3	森林環境創造事業費	一般	3-③	5,425	/	「環境林づくり協定」に基づく間伐面積			→ 現状維持	2,578	/	「環境林づくり協定」に基づく間伐面積			↘ 縮小
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						50ha	46.34ha	A				12ha			
4	「まつさかの木」を使用した ワクワク快適な家づくり事 業補助金	一般	3-③	4,500	/	支援する「松阪の木」を使用した新築木材住宅 数			→ 現状維持	4,500	/	支援する「松阪の木」を使用した新築木材住宅 数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						25棟	25棟	S				25棟			
5	森林環境学習事業費	一般	3-③	2,900	/	森林環境学習実施対象小学校数			→ 現状維持	2,900	/	森林環境学習実施対象小学校数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						2校	2校	S				2校			
6	里山の森林安全安心対策事 業費	一般	3-③	37,920	/	集落や公共施設周辺の間伐及び支障木の伐採箇 所			↘ 縮小	21,780	/	集落や公共施設周辺の間伐及び支障木の伐採箇 所			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						10箇所	25箇所	S				12箇所			
7	林業労働者退職金共済掛金 補助金	一般	3-③	480	/	補助を行う飯南・飯高地域の林業事業所数			→ 現状維持	480	/	補助を行う飯南・飯高地域の林業事業所数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						9事業所	9事業所	S				9事業所			
8	森林経営計画作成推進事業 費補助金	一般	3-③	9,600	/	森林経営計画作成面積			→ 現状維持	6,225	/	森林経営計画作成面積			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						120ha	217ha	S				100ha			
9	木質バイオマス有効活用対 策事業補助金	一般	3-③	8,500	/	未利用間伐材などの運搬重量			↗ 拡大	6,500	/	未利用間伐材などの運搬重量			↗ 拡大
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						18,000t	18,705t	S				21,000t			

【林業振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度					令和元年度						
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針
10	みなと森と水ネットワーク促進事業費	一般	3-③	211	/	東京都港区での地域材のPR活動			→ 現状維持	210	/	東京都港区での地域材のPR活動			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						2回以上	2回	S				2回以上			
11	松阪荒滝生活環境保全林管理事業費	一般	3-③	632	/	窓口でのパンフレット配布数			→ 現状維持	632	/	窓口でのパンフレット配布数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						100部	100部	S				100部			
12	松阪創造の森施設管理事業費	一般	3-③	3,227	/	施設及び作業路の草刈面積			→ 現状維持	3,499	/	施設及び作業路の草刈面積			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						4.6ha	4.6ha	S				4.6ha			
13	松阪ちとせの森施設管理事業費	一般	3-③	861	/	施設内の下草刈面積(年2回)			→ 現状維持	913	/	施設内の下草刈面積(年2回)			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						0.9ha/2回	0.9ha/2回	S				0.9ha/2回			
14	林地台帳整備事業費	一般	3-③	573	/	林業台帳整備			→ 現状維持	616	/	林業台帳整備			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						100筆	147筆	S				100筆			
15	嬉野どんぐりの森管理事業費	一般	3-③	50	/	施設内の下草刈面積			→ 現状維持	50	/	施設内の下草刈面積			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						1,000㎡	1,000㎡	S				1,000㎡			
16	いきいき松阪の森づくり事業補助金	一般	3-③	25,475	/	利用間伐促進事業への支援			→ 現状維持	24,975	/	利用間伐促進事業への支援			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						18,000㎡	13,995㎡	B				18,000㎡			
17	林業支援センター運営事業費	一般	3-③	9,758	/	AB材の素材生産量			↗ 拡大	9,541	/	AB材の素材生産量			↗ 拡大
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						38,000㎡	37,361㎡	A				42,000㎡			
18	森林資源管理事業費	一般	3-③	/	/	活動指標			/	49,270	/	森林の経営管理を行う意向調査面積			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
												300ha			

【林業振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度				令和元年度							
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針		
19	流域防災機能強化対策事業費	一般	3-③	/	/	活動指標		/	3,600	/	活動指標		/		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						10ha									
											→	現状維持			
20	森林再生力強化対策事業費	一般	3-③	/	/	活動指標		/	6,400	/	活動指標		/		
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
						12,000m									
											→	現状維持			
21	森林公園管理運営事業費	一般	3-③	31,788	/	活動指標		→ 現状維持	32,004	/	活動指標		→ 現状維持		
						指定管理者によるイベント等実施回数					指定管理者によるイベント等実施回数				
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
											→	現状維持			
22	森林公園施設整備事業費	一般	3-③	1,394	/	活動指標		→ 現状維持	2,885	/	活動指標		→ 現状維持		
						井戸系統の配管洗浄及び井戸底部汚物除去					井戸系統の配管洗浄及び井戸底部汚物除去				
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
											→	現状維持			
23	飯高林業総合センター管理運営事業費	一般	3-③	5,860	/	活動指標		→ 現状維持	6,130	/	活動指標		→ 現状維持		
						適正な施設維持管理等					適正な施設維持管理等				
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
											→	現状維持			
24	林道・作業道等維持管理事業費	一般	3-③	35,742	/	活動指標		→ 現状維持	26,956	/	活動指標		→ 現状維持		
						林道作業道の舗装工事					林道作業道の舗装工事				
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
											→	現状維持			
25	治山事業費	一般	3-③	3,689	/	活動指標		→ 現状維持	3,750	/	活動指標		→ 現状維持		
						要望に基づく治山事業計画書作成					要望に基づく治山事業計画書作成				
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
											→	現状維持			
26	林道・作業道整備事業費	一般	3-③	15,001	/	活動指標		→ 現状維持	15,001	/	活動指標		↗ 拡大		
						嬉野上小川町地内の林道トロセ線開設工事					嬉野上小川町地内の林道トロセ線開設工事				
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
											↗	拡大			
27	飯南・飯高市有林管理事業費	一般	3-③	1,316	/	活動指標		↘ 縮小	2,235	/	活動指標		↗ 拡大		
						境界の明確化(白帯)					市有林の巡視回地数				
						目標	実績				評価	目標		実績	評価
											↗	拡大			

【林業振興課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度				令和元年度							
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針
28	飯南・飯高市有林再造林事業費	一般	3-③	35,933	/	皆伐跡地へ広葉樹の植林面積			↙ 縮小	7,057	/	皆伐跡地へ広葉樹の植林面積			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						15ha	4.4ha	D				2.36ha			
29	林業施設災害復旧事業費	一般	3-③	2,000	/	被災林道の復旧工事にかかる迅速な現場対応の実施			→ 現状維持	4,500	/	被災林道の復旧工事にかかる迅速な現場対応の実施			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						100%	100%	S				100%			

【林業振興課】事務・事業管理シート（ゼロ予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度				令和元年度							
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針		
(1)	森活プロジェクト	/	3-③	/	/	未利用間伐材等の運搬重量			→ 現状維持	/	/	未利用間伐材等の運搬重量			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						1500 t	1669.36 t	S				1700 t			

【課長シート】

組織名	農村整備課	作成者（評価者）	課長 長谷川 浩司
関係する「実行宣言」	平成30年度	計画的な農業基盤整備により効率的で持続可能な農業経営をめざします。	
	令和元年度	農業基盤整備に取り組み、優良農地の保全に努めます。	
関係する『総合計画』施策	3-① 農業の振興		
課の基本方針と使命			
<p>農村整備課は、農業者とともに自然環境に配慮しながら、安定した農業生産が維持できるよう施設の整備と水環境の保全並びに資源を確保し、生産性の向上を通じて農業の体質強化を図ることとともに、多面的な機能を有している農地を保全し、農村に居住する人が快適な生活環境を享受できるように、農業基盤整備事業を行っています。</p> <p>令和元年度は、新たに小片野北谷地区のほ場整備事業に向けた事業計画書の作成に取り組み、将来にわたり、災害に強い優良農地としての農地保全をめざしていきます。</p>			

平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市単土地改良事業において、各連合自治会と要望力所の現地調査をおこない、土地改良施設の改良工事約20カ所を実施しました。 ・多面的機能支払交付金事業において、本庁管内3地区と飯高管内1地区新規の活動組織が加わり、全体で86組織になりました。 ・県営基幹水利施設ストックマネジメント事業において、松ヶ崎地区・三雲地区の排水機場において施設の長寿命化をおこないました。 ・その他、各事業において設定した目標値は概ね達成できました。 ・団体営地域ストックマネジメント事業において、阪内川頭首工「芦津井堰」の整備工事をおこない施設の長寿命化に努めることが出来ました。 <p>次年度は、関係者並びに農家受益者と密に協議・連携を進め、基盤整備事業の推進と農地防災に努めます。</p>
<p>【達成できなかったこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・樋門や排水機場の維持管理委託業務において、操作規定や委託業務内容が適正に履行されていなかったため、今年度は委託業務内容を見直し、適正な履行に努めます。

【農村整備課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度					令和元年度						
				予算額 (千円)	決算額 (千円)	活動指標			方針	予算額 (千円)	決算額 (千円)	活動指標			方針
1	市単土地改良事業費	一般	3-①	89,495	/	各連合自治会の要望箇所の現地調査			→ 現状維持	64,110	/	工事実施箇所			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						各地区1回	各地区1回	S				14カ所			
2	ふるさと・水と土保全対策事業補助金	一般	3-①	/	/	活動指標			/	250	/	事業実施箇所			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
												1地区			
3	県営ため池等整備計画事業費	一般	3-①	85,100	/	地元と県との調整			… 定期	-	/	活動指標			… 定期
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						1回	1回	S				-	-	-	
4	三雲農業集落排水管理事業費	一般	3-①	6,309	/	上下水道部と公共下水道供用開始地域の接続状況の確認等の協議			→ 現状維持	5,484	/	上下水道部と公共下水道供用開始地域の接続状況の確認等の協議			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						1回	1回	S				1回			
5	三雲農業集落排水施設整備事業費	一般	3-①	/	/	活動指標			/	4,645	/	改修に伴う施設の合理化			— 終了
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
												1カ所			
6	小規模土地改良事業補助金	一般	3-①	900	/	水利施設の事故に伴う修繕費用の一部負担			→ 現状維持	900	/	受益者との調整			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						100%	100%	S				10日以内			
7	多面的機能支払交付金事業費	一般	3-①	194,846	/	本事業への新規加入組織数			→ 現状維持	202,151	/	本事業の組織数の維持			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						2組織	4組織	S				82組織			
8	地域農業水利施設ストックマネジメント事業費	一般	3-①	34,000	/	受益者との調整			… 定期	-	/	活動指標			… 定期
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						1回	1回	S				-	-	-	
9	県営ため池等整備事業負担金	一般	3-①	16,000	/	地元と県との調整			→ 現状維持	30,900	/	事業実施箇所			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						2回	2回	S				2地区			

【農村整備課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度					令和元年度						
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針
10	県営特定農業用管路等特別対策事業負担金	一般	3-①	9,100	/	土地改良区と県との調整			→ 現状維持	10,150	/	用水路工の整備延長			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						2回	2回	B				407m			
11	土地改良施設維持管理適正化事業補助金	一般	3-①	2,600	/	土地改良区と三重県土地改良事業団体連合会との調整			→ 現状維持	2,400	/	事業実施箇所			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						2回	2回	S				4力所			
12	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金	一般	3-①	1,260	/	土地改良区と県との調整			→ 現状維持	4,200	/	水路の改修整備延長			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						2回	2回	S				230m			
13	県営基幹水利施設ストックマネジメント計画事業費	一般	3-①	8,000	/	改良区の調整			… 定期	-	/	-			… 定期
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						2回	2回	S				-	-	-	
14	農業基盤整備促進事業費	一般	3-①	13,600	/	受益者との調整			→ 現状維持	13,100	/	排水路の改修整備延長			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						1回	1回	S				100m			
15	農業水路等長寿命化・防災減災事業交付金事業費	一般	3-①	/	/	-			/	21,674	/	受益者との調整			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
												2回			
16	農地一般経費	一般	3-①	10,882	/	県、三重県土地改良事業団体連合会、土地改良区、地元との協議			→ 現状維持	12,860	/	県、三重県土地改良事業団体連合会、土地改良区、地元との協議			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						週1回	週1回	S				週1回			
17	農業集落排水事業特別会計繰出金	一般	3-①	54,413	/	農業集落排水処理施設使用料の収入率			→ 現状維持	66,218	/	農業集落排水処理施設使用料の収入率			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						98%	98%	S				98%			
18	県営ほ場整備事業土地改良区補助金	一般	3-①	5,000	/	土地改良区との調整			→ 現状維持	4,000	/	補助金対象土地改良区数			↗ 拡大
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						2回	2回	S				2改良区			

【農村整備課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度					令和元年度						
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針
19	県営ほ場整備計画事業費	一般	3-①	5,700	/	地元との調整			→ 現状維持	22,000	/	事業計画面積			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						3回	4回	S				14ha			
20	県営ほ場整備事業負担金	一般	3-①	80,500	/	土地改良区と県との調整			→ 現状維持	109,258	/	土地改良区と県との調整			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						5回	5回	S				5回			
21	湛水防除施設管理事業費	一般	3-①	57,786	/	出水期における指導・援助の実施			→ 現状維持	63,286	/	排水機場の運転管理における指導・援助の実施			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						週1回	週1回	B				月3回			
22	土地改良施設維持管理適正化事業費	一般	3-①	44,905	/	整備補修を行う機場数			→ 現状維持	33,760	/	整備補修を行う機場数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						3機場	3機場	S				2機場			
23	基幹水利施設技術管理強化特別指導事業費	一般	3-①	19,547	/	出水期における指導・援助の実施			→ 現状維持	20,258	/	排水機場の運転管理における指導・援助の実施			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						月1回	月1回	S				月3回			
24	湛水防除施設整備事業費	一般	3-①	44,500	/	湛水防除施設の機械・電気設備の補修・更新機場数			→ 現状維持	25,069	/	湛水防除施設の機械・電気設備の補修・更新機場数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						1機場	1機場	S				1機場			
25	県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金	一般	3-①	66,300	/	県との協議			→ 現状維持	49,100	/	事業実施箇所地区			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						2回	2回	S				3地区			
26	県営基幹水利施設ストックマネジメント計画事業費	一般	3-①	400	/	県との協議			→ 現状維持	2,000	/	県との協議			— 終了
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						1回	4回	S				4回			
27	農地等災害復旧事業費	一般	3-①	1,500	/	受益者との調整			→ 現状維持	1,500	/	受益者との調整			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						30日以内	30日以内	S				30日以内			

【農村整備課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度				令和元年度							
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針
28	一般管理経費	特別	3-①	1,562	/	農業集落排水処理施設使用料の収入率			→ 現状維持	1,727	/	農業集落排水処理施設使用料の収入率			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						98%	98%	S				98%			
29	小野地区施設維持管理費	特別	3-①	10,677	/	施設の週1回の点検及び月1回の処理水の水质検査実施率			→ 現状維持	11,904	/	施設の週1回の点検及び月1回の処理水の水质検査実施率			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						100%	100%	S				100%			
30	高木地区施設維持管理費	特別	3-①	16,279	/	施設の週1回の点検及び月2回の処理水の水质検査実施率			→ 現状維持	14,414	/	施設の週1回の点検及び月2回の処理水の水质検査実施率			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						100%	100%	S				100%			
31	須賀・川北地区施設維持管理費	特別	3-①	10,380	/	施設の週1回の点検及び月2回の処理水の水质検査実施率			→ 現状維持	14,583	/	施設の週1回の点検及び月2回の処理水の水质検査実施率			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						100%	100%	S				100%			
32	団体営農業集落排水整備促進事業費	特別	3-①	/	/	活動指標			方針	8,360	/	活動指標			方針
						目標	実績	評価				地元との調整			
												3地区			
33	公共事業等付帯事業費	一般	3-①	-	/	活動指標			方針	-	/	活動指標			方針
						目標	実績	評価				-			
						-	-	-				定期	-	-	
34	県単土地改良事業費	一般	3-①	-	/	活動指標			方針	-	/	活動指標			方針
						目標	実績	評価				-			
						-	-	-				定期	-	-	
35	県営ほ場事業竣工式典補助金	一般	3-①	-	/	活動指標			方針	-	/	活動指標			方針
						目標	実績	評価				-			
						-	-	-				定期	-	-	

【課長シート】

組織名	文化課	作成者（評価者）	課長 川村 浩稔
関係する 「実行宣言」	平成30年度	生誕200年を迎えた松浦武四郎の偉業を全国発信するとともに、文化財の保存・活用を推進します！	
	令和元年度	市美術展第60回記念事業を充実させるとともに、文化財の保存・活用を推進します！	
関係する『総合計画』施策	4-③ 文化の振興		
課の基本方針と使命			
<p>文化課においては、市民が新たな文化芸術を創造できるよう、市民一人ひとりの自主性、創造性が尊重され、感受性が豊かに育まれる創作環境を整備するとともに、長い伝統の中で洗練されてきた独自の文化の再発見や再認識、地域の歴史文化遺産の保存や活用を通じて、市民の文化に対する愛着と誇りに繋がるよう取組を進め、地域づくり、まちづくりにつなげていきます。</p> <p>そのために、文化芸術の鑑賞や参加の機会の充実、地域や文化団体等と協働しながらの文化芸術活動の推進などにより、文化の薫り高く心豊かで潤いのある市民生活の実現をめざすとともに、国重要文化財「旧長谷川家」や国史跡「松坂城跡」をはじめとする、市内の歴史的文化遺産について適切な整備を行いながら、歴史文化の発信拠点として活用していきます。</p> <p>特に文化振興面としては、市美術展覧会が第60回目の節目を迎えることから、特別展など記念事業の企画をするとともに、郷土の偉人・文化人などの業績についても積極的に情報発信を行い、松阪市の文化的な魅力を多くの市民に知ってもらおう機会を増やしていきます。</p>			

平成30年度の総括（個々の事業については次ページ以降をご覧ください。）
<p>【達成できたこと】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松浦武四郎生誕200年事業においては、平成30年2月の武四郎まつりオープニングイベントを皮切りに、記念館での取組をはじめ、北海道・帯広市・三重県での特別展、武四郎フォーラムの開催など、積極的なPR活動とメディアへの露出が増えたことにより、北海道をはじめ全国から多くの来訪者があり、松浦武四郎記念館ならびに誕生地への入館者数がいずれも目標値を上回り、武四郎の知名度アップにつながりました。 ・無形民俗文化財保存活用のため、活動中の関係18団体のうち、申請のあった14件に補助金を交付し、保存、継承を行いました。 ・松坂城跡保存整備では石垣修理や樹木伐採を行い、殿町武家屋敷生垣においては補助金申請者全員が生垣等の刈り込みを実施し、本殿町・上殿町の武家屋敷の町並みを維持するなど、文化財の保存と景観保持に努め、武家地エリアへの入込客数の増加につながりました。 ・郷土の歴史・文化への関心を高めるため実施した「はにわづくり出前教室」においては、参加団体、参加人数ともに増加し、作品展においても入場者の増につながりました。 ・市内文化ホールにおいては、それぞれの地域における文化芸術サークル、文化団体等と企画等の協働をすることで、市民が中心となった文化芸術活動を推進するなか、利用率については全4施設とも目標値を上回りました。 ・毎朝の課内ミーティングにより事業の情報共有が進み、事務事業の進捗管理を適切に行うことができました。

【課長シート】

【達成できなかったこと】

- ・本居宣長記念館においては各種企画展等を実施してきましたが、入館者数については、施設の経過年数とともに自然減少していく入館者減の部分を食べ止めることができませんでした。今後は公開展示及び顕彰事業などにより、宣長の魅力を全国に発信していくよう促していきます。
- ・市美術展覧会においては会期日数を減らしたこともあります。台風の影響でさらに会期が減ったことにより入場者数を達成することができませんでした。令和元年度は第60回目の節目を迎えることから、特別展や講演会など記念事業を充実させることにより集客増に努めていきます。
- ・芸術文化活動奨励金等の交付事業においては、周知の方法や時期などに課題があり、十分な周知ができませんでした。今後は芸術文化活動をおこなう児童生徒の拡大につながるような視点を入れ、効果的な周知を図っていきます。
- ・小津安二郎青春館においては、通年での常設展示ということと、情報発信の不足により、館の魅力や意義を伝えきれなかったことが集客減の要因と考えます。令和元年度は期間やテーマを定めた企画展の開催、飯高にある資料室や小津安二郎に関わる団体との連携をとり、多くの市民にアピールをしていきます。
- ・郷土資料室においては福社会館の移転に伴い歴史民俗資料館内に仮移転していたため、通常利用がしがたい環境にありました。令和元年度に通常形態となり次第、周知を充実して利用の促進に努めます。
- ・旧長谷川家においては、令和元年度より指定管理者制度導入に伴い、移行期間として3月上旬より閉館したため、目標入館者数を下回る結果となりましたが、指定管理への移行がスムーズに行えたことにより、今後は効果的な保存・活用を促し入込数の増をめざします。
- ・無形民俗文化財普及事業においては、無形民俗文化財の保存と継承により、地域の活性化につなげるという情報発信・提供が弱かったことから、効果的なPR手法に努めます。
- ・はにわ館の年間入館者数の減についても、情報発信提供が弱かったことが要因と考えられることから、今後は企画の魅力を十分伝えられる周知に努めます。

【文化課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度				令和元年度							
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針
1	地域文化振興事業費	一般	4-③	3,886	/	①嬉野文化祭への来場者数、おどろまいかコンテストの参加者 ②三雲文化祭への来場者数 ③飯高文化祭での他地域との交流事業件数（累計）			→ 現状維持	3,886	/	文化祭への来場者数（嬉野、三雲、飯高）			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						①4,700人 ②3,500人 ③3件	①7,586人 ②2,500人 ③3件	A				8,850人			
2	本居宣長記念館補助金	一般	4-③	32,205	/	本居宣長記念館の入館者数			→ 現状維持	32,817	/	本居宣長記念館の入館者数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						25,500人	22,624人	B				25,500人			
3	市美術展覧会開催事業費	一般	4-③	3,187	/	市美術展覧会の入場者数			↗ 拡大	5,189	/	市美術展覧会の入場者数（第60回の節目）			↘ 縮小
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						3,250人	2,334人	B				3,500人			
4	芸術文化活動奨励金・勲功賞交付事業費	一般	4-③	450	/	芸術文化活動奨励金の交付件数			→ 現状維持	453	/	芸術文化活動奨励金の交付件数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						13回	8回	C				13回			
5	埴輪制作事業費	一般	4-③	448	/	こどもハニワ展入場者数			→ 現状維持	448	/	こどもハニワ展入場者数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						320人	380人	S				350人			
6	音楽文化活動事業費	一般	4-③	1,907	/	フェスティバルへの出場者数			→ 現状維持	1,907	/	フェスティバルへの出場者数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						1,350人	1,235人	A				1,350人			
7	文化芸術団体共催事業費	一般	4-③	193	/	催物の開催回数			→ 現状維持	238	/	催物の開催回数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						2回	3回	S				2回			
8	小津安二郎青春館等管理運営事業費	一般	4-③	4,430	/	青春館・資料室の年間入館者数			→ 現状維持	4,496	/	青春館・資料室の年間入館者数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						2,550人	2,179人	B				2,600人			

【文化課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度					令和元年度						
				予算額(千円)	決算額(千円)	活動指標			方針	予算額(千円)	決算額(千円)	活動指標			方針
9	文化振興一般経費	一般	4-③	2,921	/	松阪市HP「文化情報」ページへのアクセス件			→ 現状維持	4,784	/	松阪市HP「文化情報」ページへのアクセス件			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						49,000件	58,183件	S				60,000件			
10	文化財保存管理活用事業費	一般	4-③	34,622	/	旧長谷川邸の入館者数			↗ 拡大	19,031	/	御城番屋敷の入館者数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						20,000人	12,663人	C				36,000人			
11	殿町武家屋敷生垣等保存整備事業補助金	一般	4-③	830	/	補助対象となる生垣の総延長の維持			→ 現状維持	1,040	/	補助対象となる生垣の総延長の維持			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						310m以上	310.1m	S				310m以上			
12	無形民俗文化財保存活用補助金	一般	4-③	1,218	/	市指定民俗文化財の活動件数の維持			→ 現状維持	1,218	/	市指定民俗文化財の活動件数の維持			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						18件	18件	S				18件			
13	埋蔵文化財発掘調査事業費	一般	4-③	34,780	/	埋蔵文化財発掘調査の年間受託件数			→ 現状維持	34,769	/	埋蔵文化財発掘調査の年間受託件数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						1件	0件	A				1件			
14	市内遺跡緊急発掘調査事業費	一般	4-③	3,160	/	市内遺跡緊急発掘調査の年間調査実施件数			→ 現状維持	3,375	/	市内遺跡緊急発掘調査の年間調査実施件数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						15件	17件	S				15件			
15	埋蔵文化財活用事業費	一般	4-③	809	/	活用普及の啓発活動への参加者数			→ 現状維持	774	/	活用普及の啓発活動への参加者数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						1,800人	2,534人	S				1,800人			
16	郷土資料室資料保存管理事業費	一般	4-③	3,234	/	レファレンス(照会)数			→ 現状維持	3,133	/	レファレンス(照会)数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						350人	275人	B				350人			
17	文化財保存整備事業補助金	一般	4-③	310	/	指定文化財件数の維持			→ 現状維持	1,941	/	指定文化財件数の維持			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						258件	270件	S				270件			

【文化課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度					令和元年度						
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標			方針
18	指定文化財保存修理事業費	一般	4-③	3,877	/	資料整理を実施した回数			→ 現状維持	3,685	/	武四郎記念館の資料整理作業実施回数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						年8回	年10回	S				年9回			
19	旧長谷川邸保存整備事業費	一般	4-③	70,174	/	旧長谷川邸の入館者数			→ 現状維持	491	/	旧長谷川邸の入館者数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						20,000人	12,663人	C				20,000人			
20	無形民俗文化財普及事業費	一般	4-③	142	/	「無形民俗文化財展」入場者数			→ 現状維持	103	/	「無形民俗文化財展」入場者数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						280人	227人	B				200人			
21	松坂城跡保存整備事業費	一般	4-③	25,341	/	松坂城跡入込客数			→ 現状維持	19,107	/	松坂城跡入込客数			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						165,000人	169,239人	S				165,000人			
22	松阪歴史文化塾事業費	一般	4-③	519	/	松阪歴史文化塾の開催回数			— 終了	-	/	-			/
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						2回	2回	S				-	-	-	
23	松阪市民文化会館管理運営事業費	一般	4-③	62,147	/	会館利用率			→ 現状維持	60,532	/	会館利用率			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						75%	77%	S				77%			
24	松阪市民文化会館施設整備事業費	一般	4-③	-	/	-			… 定期	3,900	/	会館利用率			… 定期
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						-	-	-				77%			
25	松阪コミュニティ文化センター管理運営事業費	一般	4-③	39,749	/	会館利用率			→ 現状維持	41,248	/	会館利用率			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						85%	90%	S				90%			
26	松阪コミュニティ文化センター施設整備事業費	一般	4-③	18,338	/	会館利用率			→ 現状維持	31,603	/	会館利用率			→ 現状維持
						目標	実績	評価				目標	実績	評価	
						85%	90%	S				90%			

【文化課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度					令和元年度									
				予算額 (千円)	決算額 (千円)	活動指標			方針	予算額 (千円)	決算額 (千円)	活動指標			方針			
27	嬉野ふるさと会館管理運営事業費	一般	4-③	37,144		市民ギャラリーの開催による会館利用者数			→ 現状維持	37,128		会館利用率			→ 現状維持			
						目標	実績	評価				目標	実績	評価				
						①45,000人 ②ギャラリー 10回	①42,120人 ②ギャラリー 10回	A				84%						
28	嬉野ふるさと会館施設整備事業費	一般	4-③	807		活動指標			… 定期	-		活動指標			… 定期			
						会館利用率						目標	実績	評価		目標	実績	評価
						80%	84%	S				-						
29	飯南産業文化センター管理運営事業費	一般	4-③	14,266		活動指標			→ 現状維持	14,392		活動指標			→ 現状維持			
						会館利用率						目標	実績	評価		目標	実績	評価
						80%	87%	S				87%						
30	飯南産業文化センター施設整備事業費	一般	4-③	3,975		活動指標			… 定期	9,256		活動指標			… 定期			
						会館利用率						目標	実績	評価		目標	実績	評価
						80%	87%	S				87%						
31	文化センター自主事業費	一般	4-③	11,243		活動指標			→ 現状維持	11,171		活動指標			→ 現状維持			
						自主事業の入場者率						目標	実績	評価		目標	実績	評価
						100%	99%	A				100%						
32	文化財センター管理運営事業費	一般	4-③	47,002		活動指標			→ 現状維持	47,262		活動指標			→ 現状維持			
						文化財センターの年間来館者数						目標	実績	評価		目標	実績	評価
						54,000人	50,551人	A				54,000人						
33	文化財センター特別企画展等事業費	一般	4-③	3,857		活動指標			→ 現状維持	3,398		活動指標			→ 現状維持			
						はにわ館の年間入館者数						目標	実績	評価		目標	実績	評価
						11,000人	9,064人	B				12,000人						
34	歴史民俗資料館管理運営事業費	一般	4-③	13,278		活動指標			→ 現状維持	15,128		活動指標			→ 現状維持			
						歴史民俗資料館の年間入館者数						目標	実績	評価		目標	実績	評価
						20,800人	22,604人	S				21,200人						

【文化課】事務・事業管理シート（予算事業）

No.	事業名	会計	関係施策	平成30年度				令和元年度					
				予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針	予算額（千円）	決算額（千円）	活動指標		方針
35	松阪商人の館管理運営事業費	一般	4-③	6,631	/	活動指標		▶ 統合	-	/	活動指標		/
						松阪商人の館の年間入館者数					※豪商のまち松阪観光・文化施設管理事業費へ統合		
						目標	実績				評価	目標	
						14,500人	15,532人	S			-	-	-
36	松浦武四郎記念館管理運営事業費	一般	4-③	15,489	/	活動指標		→ 現状維持	15,468	/	活動指標		→ 現状維持
						記念館の入館者数（武四郎まつりを除く）					記念館の入館者数（武四郎まつりを除く）		
						目標	実績				評価	目標	
						7,000人	11,783人	S			7,500人		
37	松浦武四郎記念館特別企画展等事業費	一般	4-③	-	/	活動指標		→ 現状維持	3,146	/	活動指標		↘ 縮小
						※松浦武四郎生誕200年記念事業費へ統合					記念館の入館者数（武四郎まつりを除く）		
						目標	実績				評価	目標	
						-	-	-			7,500人		
38	松浦武四郎記念館民俗資料収集保管事業費	一般	4-③	678	/	活動指標		→ 現状維持	678	/	活動指標		→ 現状維持
						害虫調査の年間実施回数					害虫調査の年間実施回数		
						目標	実績				評価	目標	
						3回	3回	S			3回		
39	松浦武四郎記念館施設整備事業費	一般	4-③	-	/	活動指標		*** 定期	19,140	/	活動指標		→ 現状維持
						-					記念館の入館者数（武四郎まつりを除く）		
						目標	実績				評価	目標	
						-	-	-			7,500人		
40	松浦武四郎生誕200年記念事業費	一般	4-③	20,532	/	活動指標		— 終了	-	/	活動指標		/
						各種イベントへの参加者数					-		
						目標	実績				評価	目標	
						1,300人	2,300人以上	S			-		
41	松浦武四郎誕生地保存整備活用事業費	一般	4-③	2,400	/	活動指標		— 終了	-	/	活動指標		/
						誕生地の入館者数（武四郎まつりを除く）					-		
						目標	実績				評価	目標	
						3,000人	8,366人	S			-		
42	松浦武四郎誕生地管理運営事業費	一般	4-③	3,704	/	活動指標		→ 現状維持	3,702	/	活動指標		→ 現状維持
						誕生地の入館者数（武四郎まつりを除く）					誕生地の入館者数（武四郎まつりを除く）		
						目標	実績				評価	目標	
						3,000人	8,366人	S			3,500人		
43	文化施設災害復旧事業費	一般	-	6,600	/	活動指標		— 終了	-	/	活動指標		/
						復旧事業進捗率					-		
						目標	実績				評価	目標	
						100%	100%	S			-		